



茨城の漁港・漁場

2003

茨城県農林水産部  
水産振興課





## ごあいさつ



茨城県知事  
橋本 昌

本県水産業は寒流と暖流が交錯する豊かな海，大小の湖沼，河川を生活の場として守りながら高度に利用し，300万県民を始め首都圏住民等に高品質で安全，新鮮な水産物を供給してまいりました。本県の豊かな水産資源を活かしながら，水産業や漁業地域の持続的な発展を図り，豊かな郷土を次の世代に引き継いでいくことが私たちの大きな責務であると考えております。

しかし，近年，水産資源の減少，後継者や担い手の減少，高齢化の進行，輸入水産物の増加，漁場環境の悪化など水産業は多くの課題を抱えております。

こうした中，国においては平成13年に，水産政策の理念や施策の基本方向を規定する水産基本法が制定され，あわせて漁港法が漁港漁場整備法として改正されました。そして，漁港，漁場，漁村の整備を総合的かつ計画的に実施するため，実施目標や事業量を提示した漁港漁場整備長期計画が平成14年度を初年度としてスタートしたところであります。

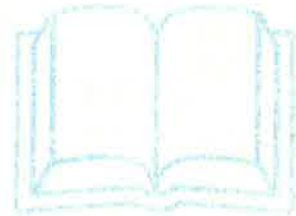
県といたしましても厳しい情勢に的確に対応するため，水産業や漁業地域振興の基本指針として平成13年3月に「茨城県水産業振興ビジョン」を策定し，①水産資源の持続的利用とつくり育てる漁業の確立，②漁業協同組合の組織・事業の強化と自信あふれる漁業の確立，③安全・安心な水産物の供給と水産加工業の振興，④水産基盤の整備と活力と潤いのある漁業地域づくり，⑤霞ヶ浦北浦・河川などの内水面漁業の振興，⑥水域環境の保全と魚とふれあう機会の創出，の6本柱により，「21世紀豊かで活力ある水産業の創造」を目指して水産振興に取り組むことといたしました。

また，漁港・漁場の整備につきましては，漁業生産・陸揚げ・流通の基地としての機能に加え，安全で安心な水産物供給の場，都市漁村の交流や豊かな景観・文化を提供する場など，漁業地域の多面的機能が発揮されるよう，地区毎の漁港漁場整備計画に基づき地域の特色を生かした整備を進めてまいります。

ここに，本県漁港・漁場の現況と計画内容を著した本書を発刊するにあたり，関係者の方々のご理解，ご認識を深めていただき，漁港・漁場の整備と相まった各種施策の推進により豊かで活力ある水産業の創造が図られるよう，一層のご協力をお願い申し上げまして，発刊のごあいさつといたします。

# 目次

茨城県知事あいさつ	▶ 1
目次	▶ 2
概況	▶ 3
茨城県の水産業の概況	▶ 3
漁港・漁場の概況	▶ 6
漁港位置図，指定漁港一覧	▶ 8
茨城県の漁港漁場整備の基本方向	▶ 10
漁港漁場整備計画	▶ 11
計画一覧	▶ 11
計画漁港	▶ 12
大津漁港	▶ 12
那珂湊漁港	▶ 18
波崎漁港	▶ 26
平潟漁港	▶ 32
会瀬漁港	▶ 36
磯崎漁港	▶ 39
その他の漁港	▶ 42
計画漁場	▶ 61
海面	▶ 61
霞ヶ浦北浦	▶ 63
資料編	▶ 66
漁港別生産量及び陸揚量，陸揚金額	▶ 66
港勢調査年次別一覧	▶ 68
漁港漁場整備実績	▶ 69
漁港整備事業	▶ 69
海岸保全施設整備事業	▶ 75
海岸環境整備事業	▶ 76
漁港環境整備事業	▶ 76
集落環境整備事業	▶ 76
増殖施設整備事業	▶ 77
魚礁施設整備事業	▶ 77
漁港整備事業費の負担率	▶ 79





# 概況

## 茨城県の水産業の概況

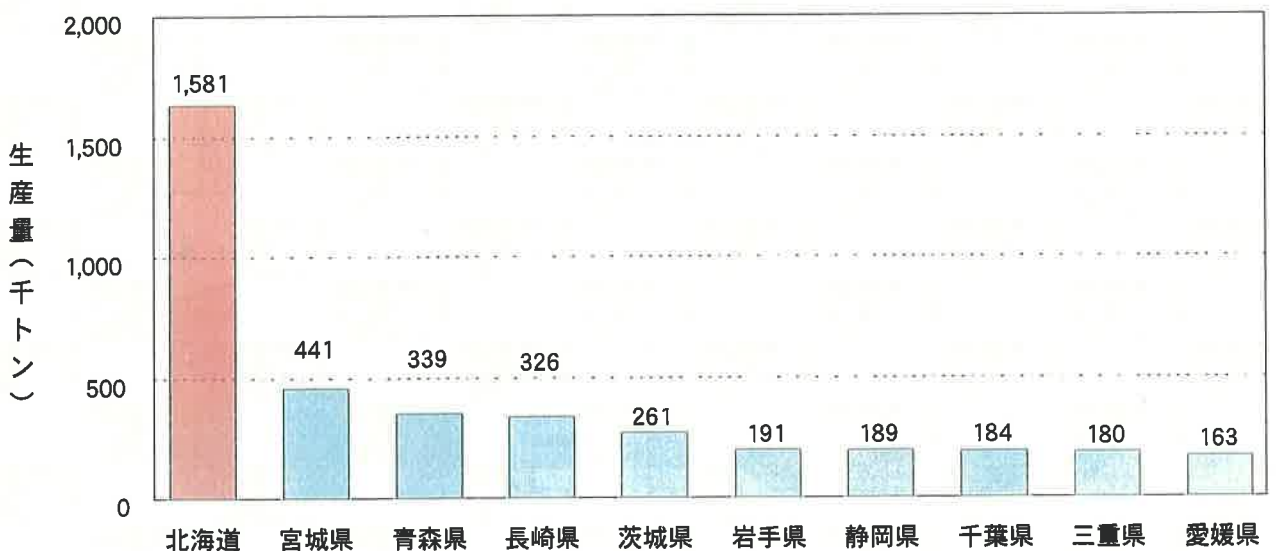
北部太平洋に面する本県の海岸線は、おおむね単調な形状を呈し、沖合部において、親潮と黒潮が交錯し、沿岸部ではこれらの海流から派生する分枝と沿岸水が混合するため、まいわし、さば、さんま、かつお、しらす、おきあみ等の寒・暖流性魚類の好漁場が形成されている。さらに沿岸域に分布する天然礁では、そこを中心にするずき、ひらめ、かれい等根付資源の漁場となっている。また、海岸部は、那珂川を境に北部は岩礁域となり、あわび、わかめ等の漁場となっており、一方、南部の砂浜域は、鹿島灘はまぐり、こたまがい、ほっきがい等の二枚貝の漁場となっている。

このような高い漁業生産力を活かし、本県においては多種多様な漁業が営まれ、遠洋・沖合漁業では、大中型まき網、さんま棒受網、かつお一本釣、沖合底びき網漁業、沿岸漁業では、船びき網、小型底びき網、刺網、釣り、はえなわ、採貝などが代表的漁業となっている。しかし、本県は直接外洋に面し、湾入部が少なく静穏域が確保されないため、海面養殖業はほとんど行われていない。

県内の主要な漁業基地は、北から順に平潟（沖合底びき網、沿岸漁業）、大津（まき網、沿岸漁業）、久慈（小型底びき網、沿岸漁業）、那珂湊（かつお・まぐろ、沿岸漁業）、大洗（沿岸漁業）、鹿島（沿岸漁業）、波崎（まき網、沿岸漁業、内水面漁業）である。

一方、内陸部には、面積220km<sup>2</sup>と我が国第2位の湖である霞ヶ浦北浦を擁し、わかさぎ、えび類、いさざあみ、はぜ類等を対象とする、わかさぎ・しらうおひき網、いさざ・ごろひき網漁業などの漁船漁業や、こい等の網いけす養殖業も盛んに行われている。

また、県内には、利根川、那珂川、久慈川等大小合せて219の河川を有し、しじみ、あゆ、こい、ふな等が漁獲されている。



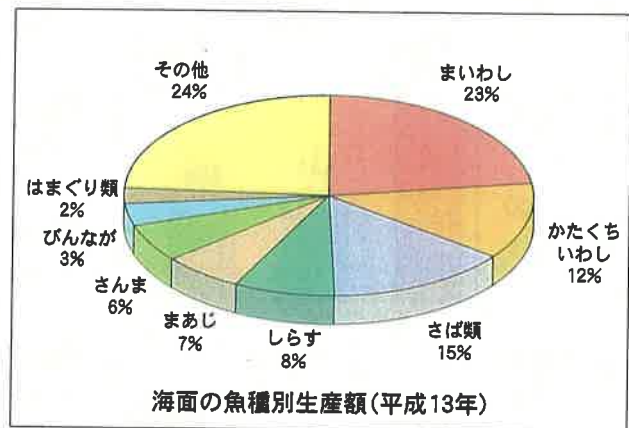
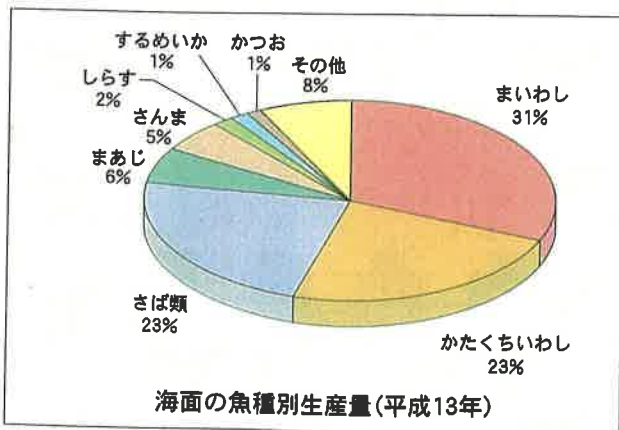
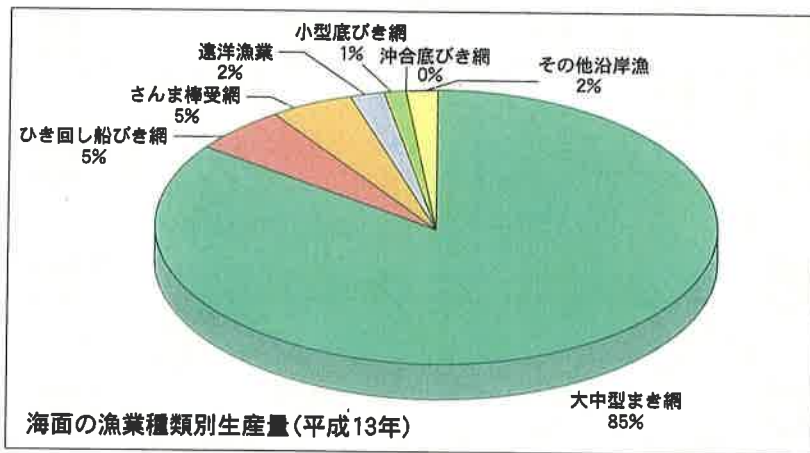
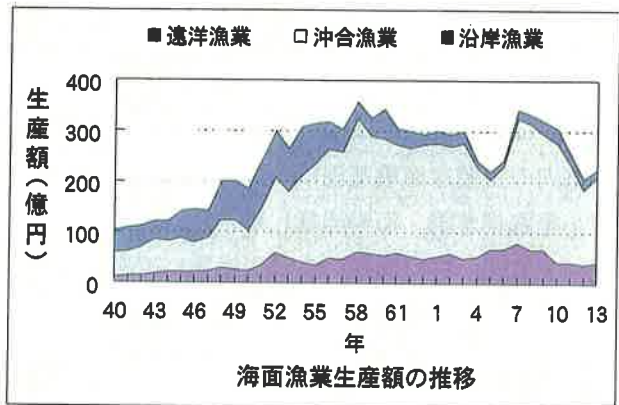
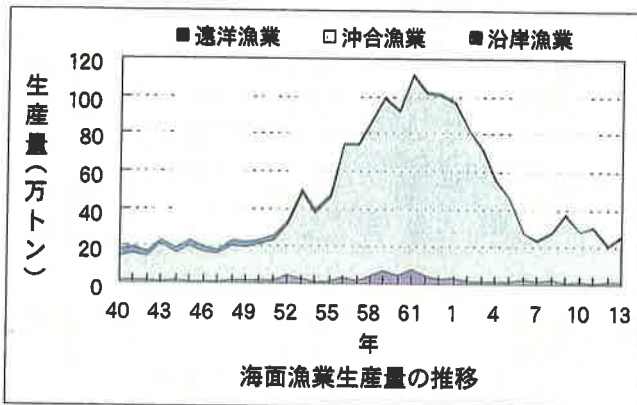
海面漁業・養殖業の都道府県別生産量(平成13年)

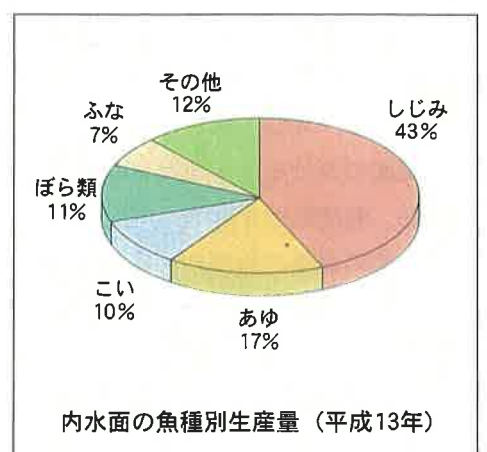
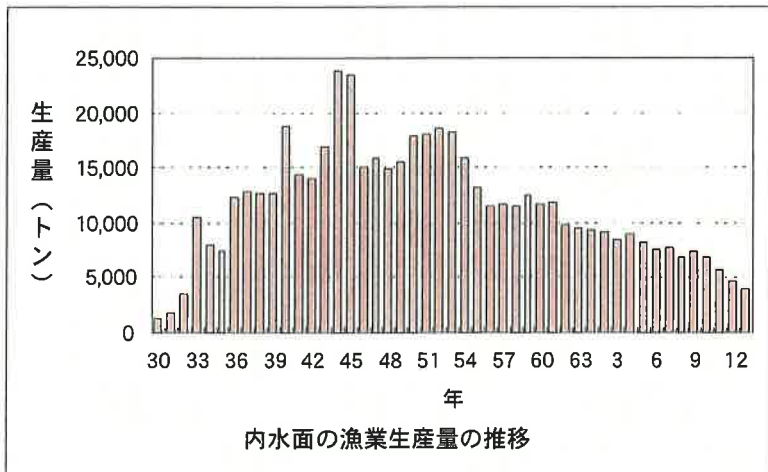
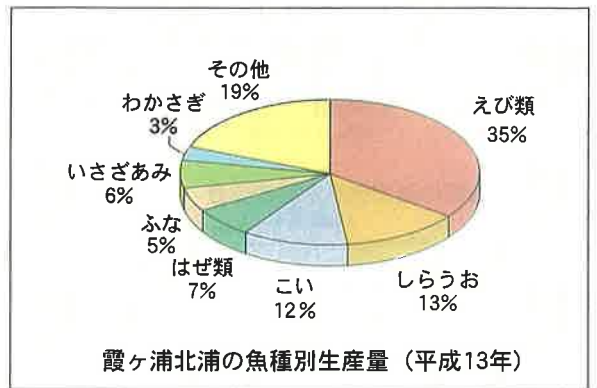
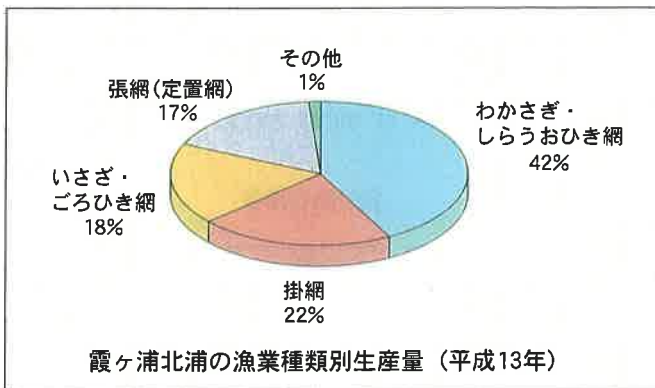
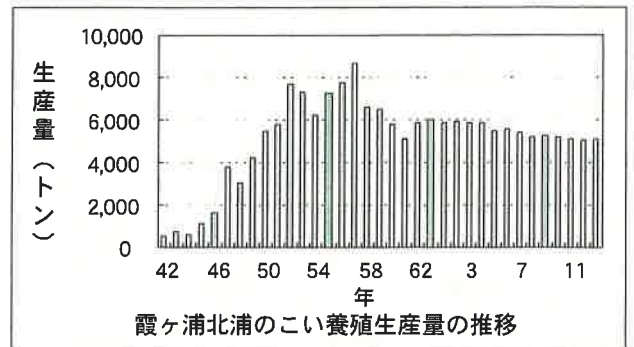
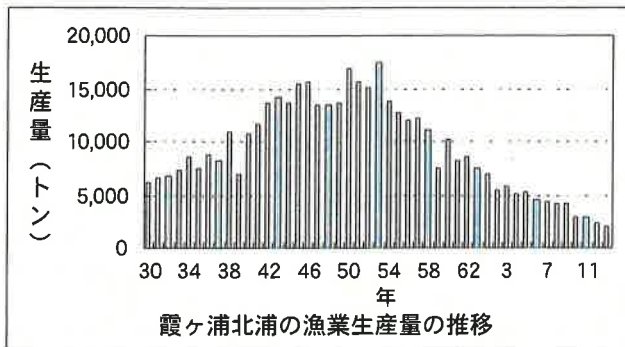
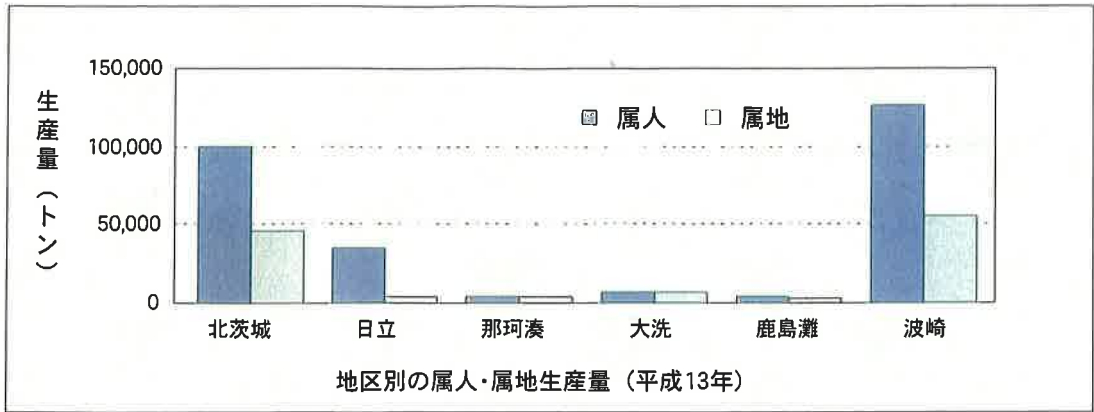
表1 本県水産業の概要(平成12年)

(単位:トン,%)

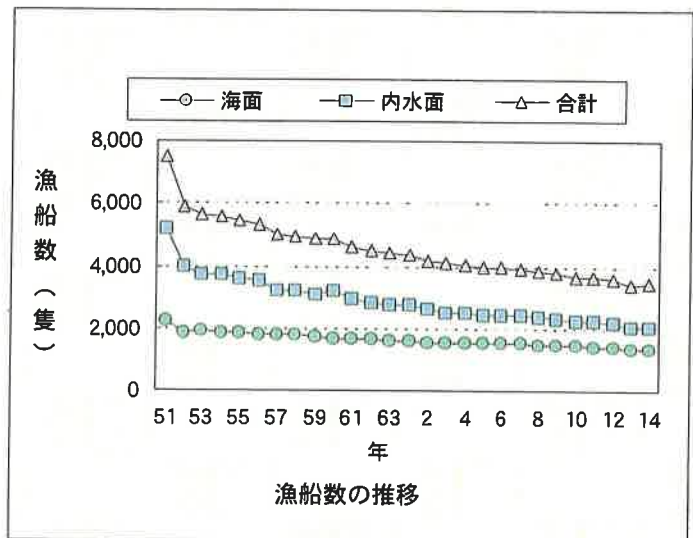
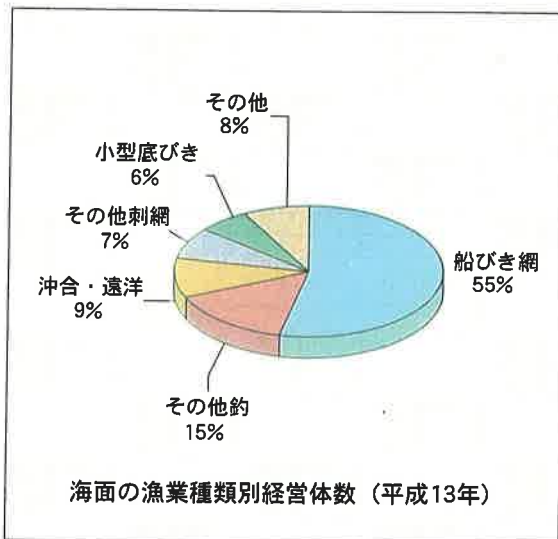
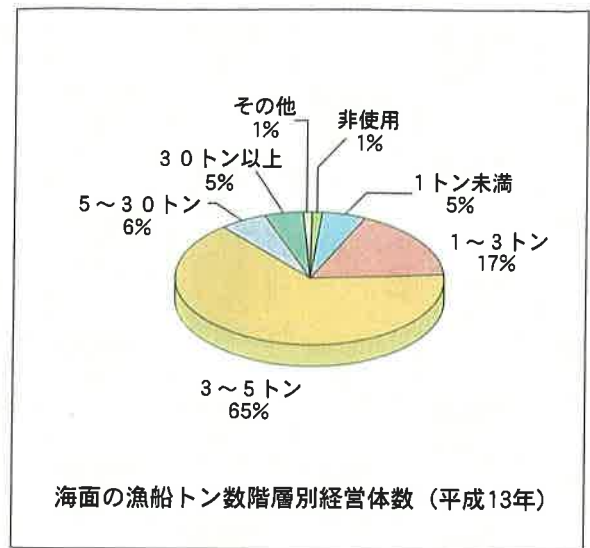
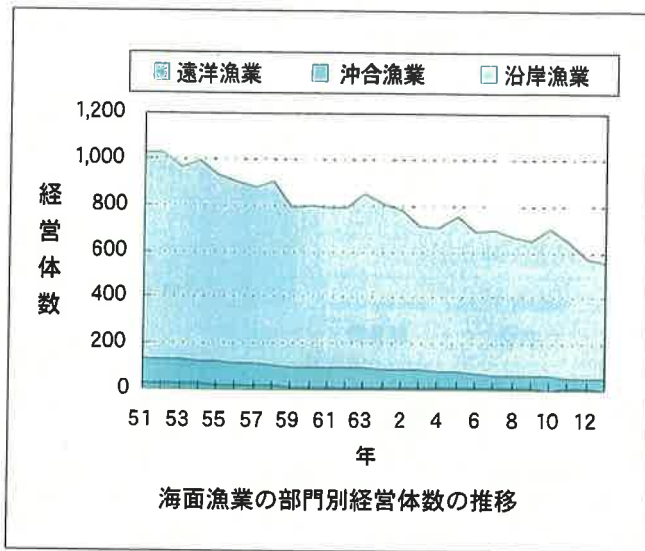
区分	全国生産量	茨城県生産量	割合(県/全国)	順位
海面漁業養殖業	6,252,393	208,320	3.3	7
遠洋漁業	854,833	5,645	0.7	19
沖合漁業	2,590,637	184,430	7.1	3
沿岸漁業	1,576,140	18,230	1.2	25
養殖業	1,230,783	15	0.0	38
内水面漁業養殖業	131,707	12,427	9.4	2
漁業	70,755	7,182	10.2	4
養殖業	60,952	5,245	8.6	4

「漁業・養殖業生産統計年報」









## 漁港・漁場の概況

本県の海岸線は、南北に180kmの延長を有するが、その地形は概ね単調なため、天然の地形を利用した港は北端の平潟漁港のみで、その他の主要な漁港は河口を利用して発展してきた。しかし、河口港では漁船の大型化や水揚量の増大に対応できないため、県では、昭和33年の那珂湊漁港を皮切りに外港の建設に着手し、有効水深や背後の用地確保を進めている。

海面における漁港数は10港で、管理者別にみると県管理漁港9港、市町村管理漁港1港となっている。また、港湾数は6港で、川尻と河原子の2港は主に漁業で利用されている。

海面の漁港の規模別内訳は、その利用範囲が地元の漁業を主とする第1種が5港、利用範囲が全国に及ぶ第3種が5港となっている。

本県の漁港数は、地形の関係から他の都道府県と比べ多くはないが、第3種漁港の数は、北海道、千葉に次ぎ、宮城、静岡、長崎、宮崎県と並んで全国第3位であり、大規模漁港が多いことが特徴である。特に、昭和60年11月に外港部分の供用を開始した波崎漁港は、全国でも有数の漁港に発展した。

近年は、新鮮な水産物を求める観光客や遊漁船利用者など漁業関係者以外の人々が、漁港周辺を訪れる機会が増加しており、漁港は単なる生産流通の場にとどまらず、市民が親しめるウォーターフロントとしての機能や地域活性化の核といった新たな役割が求められている。

一方、霞ヶ浦北浦、酒沼、利根川等の湖沼河川にも、漁港や港湾のほか多数の船溜りが点在している。これらの港は、古くは舟運の要衝として繁栄したところが、時代の推移とともに小規模な漁港として残ったもので、現在は地域の漁業生産流通基盤としてその役割を果たしている。

海面以外の漁港は、霞ヶ浦北浦に11、内水面に3の計14港あり、いずれも第1種漁港である。

本県の漁港数

(平成15年3月現在)

種類	県管理			市町村管理			合計
	海面	内水面		海面	内水面		
第1種漁港	5	4	1	14	1	13	19
第2種漁港	0	0	—	—	—	—	0
第3種漁港	5	5	—	—	—	—	5
合計	10	9	1	14	1	13	24

注) 第1種漁港：その利用範囲が地元の漁業を主とするもの

第2種漁港：その利用範囲が第1種漁港より広く、第3種漁港に属しないもの

第3種漁港：その利用範囲が全国的なもの

また、本県沖合は親潮と黒潮が交錯し豊かな漁場が形成されるものの、漁海況の変化により大きく漁獲量の変動し、漁業生産を不安定なものとしている。このため、これまで魚礁設置事業を主体に漁場整備を行い、回遊性有用魚類の滞留や定着性魚類の蛸集を促進することにより、漁獲効果の優れた漁場の造成、拡大を図ってきた。

この結果、ヒラメ、スズキなどの優良漁場が造成され、沿岸漁船により有効に利用されているところであるが、本県海域は大規模な天然礁が少ないため、回遊性魚類の本県海域における滞留期間が短く、定着性魚類の漁場も限られている状況にある。

また、アワビ等磯根資源の漁場においては、育成場の不足や一部漁場において磯焼けが認められ、磯根資源増大の阻害要因となっている。

このため、人工魚礁の設置により、漁場の整備拡大を進めるとともに、過去に整備された漁場においても、必要に応じて魚礁を増設補強することにより機能の充実を進め、より生産効果の大きい漁場を形成する必要がある。

また、水産資源の持続的利用を図るためには、栽培漁業との連携を一層強化しつつ、沿岸域においては、幼稚魚の保護育成場や磯根資源増大のための藻場及び育成場を整備していくと共に、未開発である沖合大水深域においては、新たに開発された技術の導入により大規模な漁場整備を進め、本県海域自体の基礎生産力の増大を図り、広域にわたる資源増殖効果と漁獲効果を有する大規模な漁場整備に取り組む必要がある。

# 港湾位置図





# 指定漁港一覽

平成20年7月現在

種別	漁港名	指定年月日	管理者	所在地	水域別
第1種	日高	S27. 10. 21	市	日立市田尻町	海面
	会瀬	S26. 7. 10	県	〃 会瀬町	
	水木	S27. 10. 21	〃	〃 水木町	
	磯崎	S27. 11. 24	〃	ひたちなか市磯崎町	
	磯浜	S27. 11. 24	〃	東茨城郡大洗町磯浜町	涸沼川
	麻生	S27. 10. 21	県	行方市麻生	霞ヶ浦
	五町田	〃	市	〃 五町田	〃
	小高	〃	〃	〃 島並	〃
	白浜	S38. 7. 23	〃	〃 白浜	北浦
	荒宿	S27. 10. 21	〃	〃 荒宿	霞ヶ浦
	手賀	S48. 5. 16	〃	〃 手賀	〃
	安中	S27. 10. 21	村	稲敷郡美浦村馬掛	〃
	木原	S34. 12. 15	〃	〃 木原	〃
	沖宿	S27. 10. 21	市	土浦市沖宿町	〃
	牛渡	〃	〃	かすみがうら市牛渡	〃
	志戸崎	〃	〃	〃 坂	〃
	広浦	S41. 11. 18	町	東茨城郡茨城町下石崎	涸沼
	松川	S56. 9. 11	〃	〃 大洗町成田町	
	太田	S44. 9. 6	市	神栖市太田	利根川
計19港					
第3種	平潟	S26. 7. 10	県	北茨城市平潟町	海面
	大津	〃	〃	〃 大津町	
	久慈	〃	〃	日立市久慈町	
	那珂湊	〃	〃	ひたちなか市湊本町, 和田町, 平磯町	
	波崎	〃	〃	神栖市波崎	
計5港					
合計	24港				海面9港 霞ヶ浦北浦11港 内水面4港

(備考)

「水産振興課」

水木漁港－昭和43. 8. 5 日立市から県に管理者変更  
 磯浜漁港－昭和63. 3. 31 第2種から第1種に種類変更  
 平潟漁港－昭和63. 3. 31 第2種から第3種に種類変更  
 大津漁港－昭和37. 10. 25 〃  
 久慈漁港－昭和43. 12. 16 〃  
 平磯漁港－平成6. 5. 9 那珂湊漁港に統合  
 磯崎漁港－平成13. 3. 31 第2種から第1種に種類変更

# 茨城県の漁港・漁場整備の基本方向

「茨城県水産業振興ビジョン（平成13年3月策定）」の6本柱の一つである「水産基盤の整備と活力と潤いのある漁業地域づくり」において、漁港漁場整備の基本方向、目標を次のとおり定めている。

## 【基本方向】

漁業地域は、水産業の持続的な利用と安全で効率的な水産物の供給、漁場環境の保全や地域文化の継承等の多面的かつ公益的な機能を有している。これらの機能を一層発揮するため、漁場環境の保全から、生産性が高い漁場の造成、漁業地域における良好な社会環境の形成及び水産物の安定的な供給に至るまでの水産基盤を一体的に整備し、より活力と潤いのある漁業地域づくりを進める。

## 【目 標】

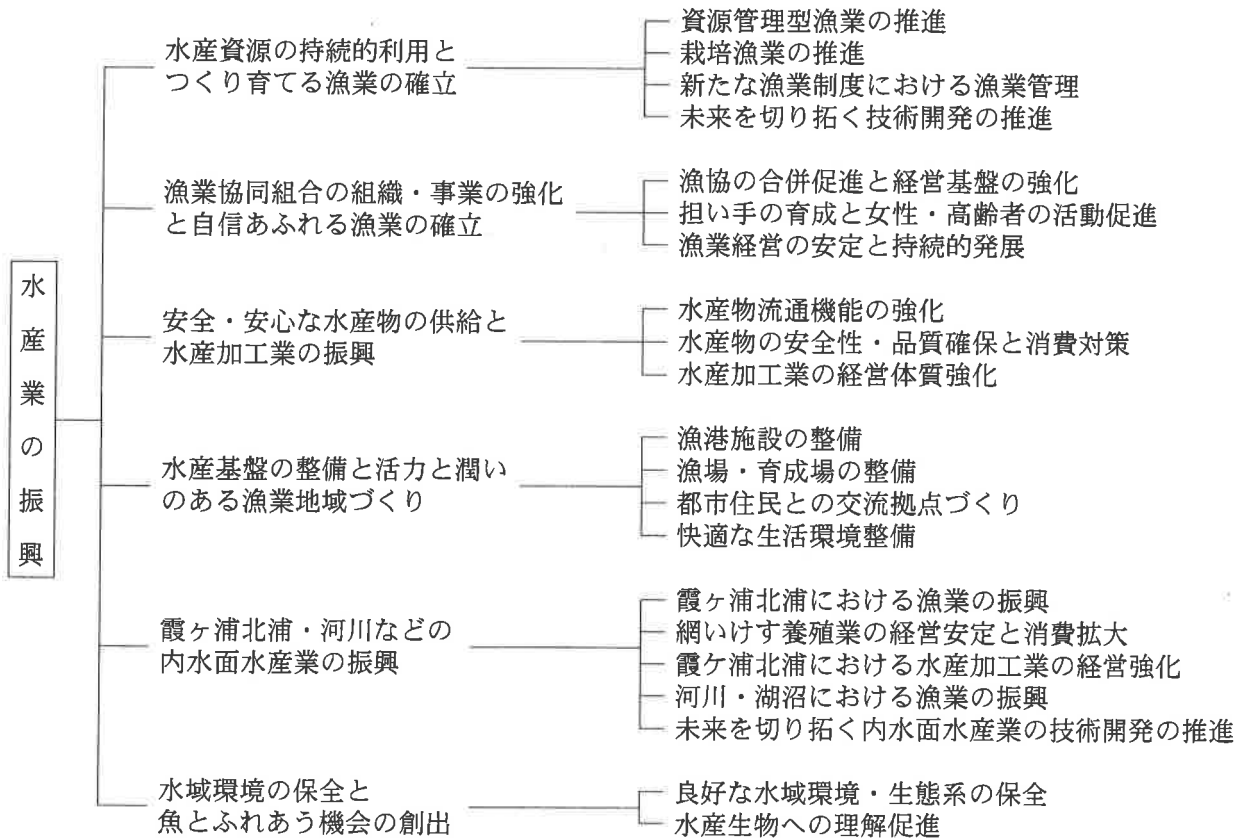
**漁港施設の整備：**水産業の総合的な基地としての漁港及びその周辺地域の整備を進めると共に、HACCP制度等に対応した流通加工関連施設の整備を図る。

**漁場・育成場の整備：**人工魚礁設置による優良漁場や有用資源の保護育成場の整備を行うとともに、沖合い大水深域において新技術導入による海域の基礎生産力の向上をめざす。

**都市住民との交流拠点づくり：**海と魚、漁船と漁港及び周辺施設等とのふれあいを通じて、都市住民と漁業地域の人々との交流を深めるため、漁港を核として、親水施設や漁業展示施設等の整備、遊漁者等の漁業関係者以外の漁港利用のルールづくりを進め、開かれたにぎわいのある漁港づくりを推進する。

**快適な生活環境整備：**道路や集落排水など生活環境向上のための施設整備を促進し、快適で住み良い漁業地域の実現を図る。

## 【茨城県水産業振興ビジョンの施策体系】



# 漁港漁場整備計画

本県では、国の漁港漁場整備方針に沿った漁港漁場の整備計画を下表のとおり地区ごとに策定し、整備を進めることとしている。

## 計画一覧

(単位：百万円)

事業名	地区名	計画期間	事業費	主な工種
<b>漁港関係</b>				
特定漁港漁場整備事業	大津地区	H14～H23	3,178	東部埋立, 護岸, 西防波堤
	那珂湊地区	H14～H23	4,143	残土処理護岸, -6m岸壁, 浚渫
	波崎地区	H14～H23	10,438	-3・-6m岸壁泊地, 東防波堤, 浚渫
広域漁港整備事業	平潟地区	H14～H23	1,435	南・東防波堤, 道路, 舗装
漁港漁場機能高度化事業	会瀬地区	H13～H17	216	防波堤改良
	磯崎地区	H14～H18	295	-3m岸壁, 内防波堤改良
<b>漁場関係</b>				
特定漁港漁場整備事業	茨城地区	H14～H23	2,833	魚礁工 着定基質工(増殖場, 藻場造成)
漁港漁場機能高度化事業	那珂湊地区	H14～H23	30	魚礁工
	大洗地区	H14～H23	60	〃
	鹿島地区	H14～H23	90	〃
	波崎地区	H14～H23	90	〃



# [大津漁港 (第3種)]

管 理 者●茨城県  
所 在 地●北茨城市大津町  
指 定 年 月 日●昭和26年7月10日



## ●沿 革

大津漁港は、本県のまき網漁業基地として第1次漁港整備長期計画から修築事業を実施し、昭和37年に第3種漁港としての指定を受け、北部太平洋まき網漁業の基地として規模拡大を進めてきた。

第6次計画までに外郭施設、-5m岸壁等の整備を行った結果、まき網漁業の主対象であるまいわし資源の急激な増大を背景に、漁港背後への水産加工施設、製氷冷凍施設等の関連施設の集積とあいまって、昭和50年代以降港勢は著しい伸びを示した。しかし、第2次石油危機以降、更にまき網漁業が経営の合理化等のため急速に船型の省エネルギー化、大型化を進めたため、港勢の進展に漁港の整備が追いつかず、港内での輻輳、荷捌きの混雑が増大した。このため、第7次計画では外郭施設の伸長、-6m岸壁及び泊地の整備等を行い、第5次計画で目指した里根川までの漁港の拡充計画を概成させた。第8次、第9次計画では、北部太平洋有数のまき網漁業基地として、総合的漁港機能を充実させるため、漁港西部の里根川、江戸上川間の仁井田地区に新たな大型船用の-6m岸壁、泊地と大規模用地の造成を進めた。

平成14年度からの特定漁港漁場整備事業計画では、仁井田泊地の静穏度確保及び漁港東部地区において不足している小型船の岸壁、泊地の確保並びに増養殖事業や海洋性レクリエーション等に対応した用地の造成を進め、つくり育てる漁業の支援と都市漁村の交流促進に資する漁港整備を行う。なお、埋立により損失する藻場を補完するため、アワビを対象とした藻場造成を行う。

## 大津漁港の整備実績額と計画

漁港/計画	漁港整備長期計画実績									実績計 (1~9次)	特定漁港漁場 整備事業計画
	1次	2次	3次	4次	5次	6次	7次	8次	9次		
		S26~S29	S30~37	S38~43	S44~47	S48~51	S52~56	S57~62	S63~H5	H6~13	S26~H13
大津	25	53	477	404	1,001	2,643	4,450	5,280	4,920	19,251	3,178

S37.10月に3種漁港指定



S34



S57



S40



S62



S47



H5



S51



H13



● 港 勢

区分	市町村人口		漁港地区人口		組 合 員 数				大津漁業協同組合	
	49,058		2,903		130					
動力船	登録漁船	区分	総数		地元船		外来船		総数	
			隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数
		3t未満	58	50	58	50	0	0	50	41
		3t~5t	40	193	40	193	36	175	91	440
		5t~10t	8	52	8	52	7	47	33	220
		10t~20t	3	48	3	48	0	0	13	164
		20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0
		50t~100t	12	963	12	963	0	0	26	2,063
		100t~200t	1	198	1	198	0	0	6	962
200t~500t	5	1,574	5	1,574	4	1,017	9	5,530		
計	127	3,078	0	3,078	47	1,239	228	9,420		
漁業経営体数			主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳	
50			大中型まき網 船びき網		いわし さば しらす ぶり ひらめ		属 地 属 人	トン 5,366	金額 百万円 977	地元船 76.1%
								トン 62,164	金額 百万円 -	外来船 23.9%

(H19港勢調査結果より)

● 整備計画

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港種類	所管	事業主体名	漁港管理者名
茨城県	大津	3種	本土	茨城県	茨城県
計画施設	計画工事種目	当初計画 数 量	H18年2月変更 数 量※	H21年3月変更 数 量※	備 考
外郭施設	①西防波堤 ①西防波堤(改良) ②西防波護岸 ③護岸(D) ④護岸(E)	L= 84m L= 98m L= 150m L= 230m		L= 70m L= 330m	新設 新設 新設 新設 新設
水域施設	⑤-6.0M泊地浚渫(補修) ⑥-5.0M泊地浚渫(補修) ⑦-3.5M泊地浚渫(補修) ⑧-2.0M泊地浚渫(補修) ⑨-2.0M泊地浚渫 ⑩床止め工 ⑪サンドポケット ⑫南防波堤撤去 ⑬東護岸撤去	A= 58,900㎡ V= 29,450m³ A= 12,000㎡ V= 6,000m³ A= 6,150㎡ V= 3,100m³ A= 18,700㎡ V= 9,400m³ A= 5,300㎡ V= 5,300m³ L= 40m A= 9,800㎡ V= 29,400m³ L= 200m L= 32m			新設 新設 新設 新設 新設 新設 新設 新設
係留施設	⑭-6.0M岸壁(改良) ⑮-3.0M岸壁 ⑯-2.0M物揚場	L= 30m L= 180m	L= 372m		新設 新設 新設
輸送施設	⑰臨港道路 ⑱臨港道路G W=10m ⑲臨港道路H W=10m	L= 1,984m L= 250m L= 110m			新設 新設 新設
漁港施設 用地	⑳埋立(2) 21舗装(1) 21舗装(2)	A= 31,270㎡ V= 166,000m³ A= 9,170㎡ A= 19,050㎡			新設 新設 新設

※変更した工種のみ記載

・H18年2月変更では計画完了予定年度を平成19年度から平成22年度に延長

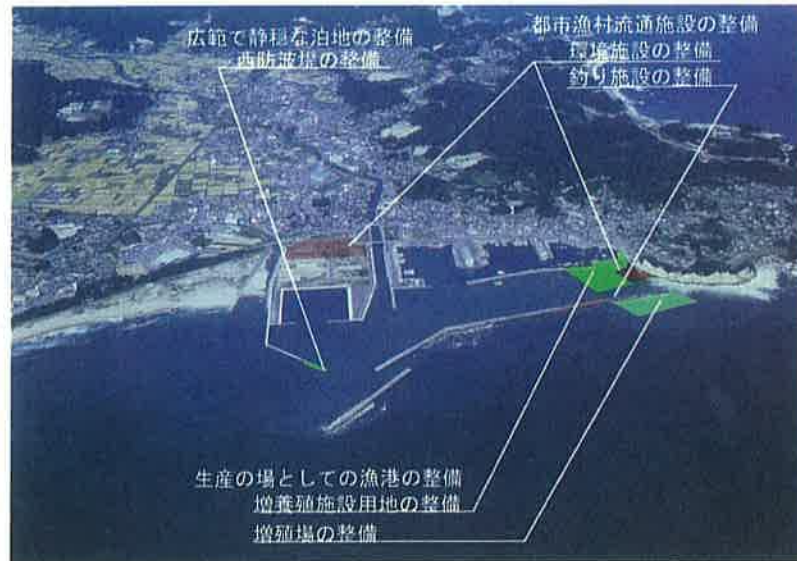
・H21年3月変更では計画完了予定年度を平成23年度に延長

(漁場の施設等)

都道府県名	漁場名	所管	事業主体名	関係市町村	対象生物
茨城県	大津	本土	茨城県	北茨城市	アワビ
計画施設等	計画工事種目	数量	備 考		
増殖施設	着定基質工	A= 3 ha	計画数量は漁場開発面積		

## 大津地区 (第3種大津漁港)

沿岸漁業の振興と都市・漁村の交流拠点となる漁港の整備



### 目的・整備方針

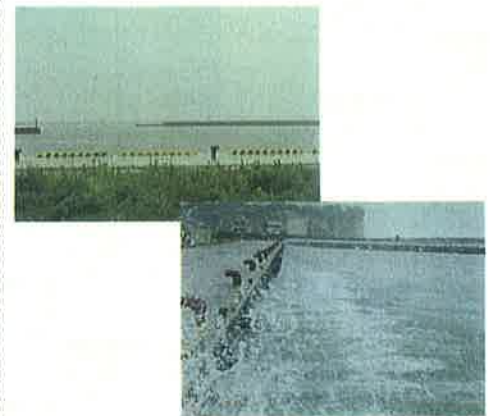
仁井田地区においてまき網漁船のための岸壁、泊地等の整備が完成し、港内泊地の混雑度が大幅に緩和されることになる。しかし、静穏度が不十分で防波堤の延伸が必要となっている。

また、大型船の既存泊地の水深の確保と、現在沖付けを余儀なくされている沿岸小型船の岸壁、泊地の確保、さらには北側に新たに用地を造成し蓄養、養殖事業や海洋性レクリエーション等への対応を図る。

これらの整備を通じ、「資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援」、「安全で快適な漁業地域の形成」、「都市の交流の促進」、「生産労働効率化・近代化、担い手支援」を推進する。

#### 防波堤の整備

- ・泊地の静穏度が向上
- ・係留時間の短縮  
まき網0.17→0.08h  
船びき0.17→0.02h
- ・漁船耐用年数の増加  
9→12年
- ・陸揚待ち時間の削減  
まき網 3→0h  
船びき0.5→0h



#### 東部地区の整備

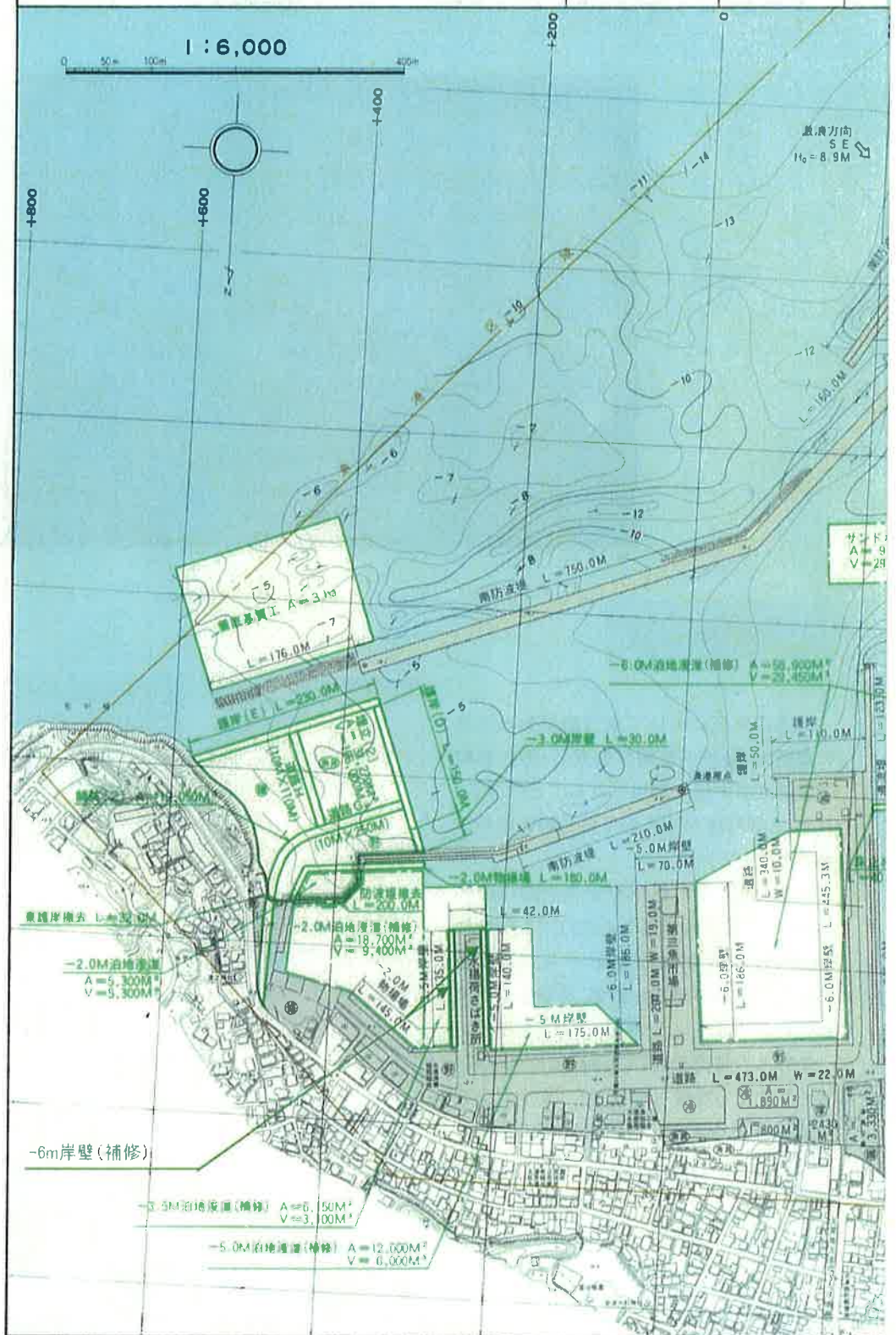
- ・増養殖施設用地  
ひらめ、すずき、アワビの中間育成等
- ・小型船の沖付け解消による安全性の向上
- ・仁井田地区背後地区の整備に加え釣り施設などレクリエーション施設を整備



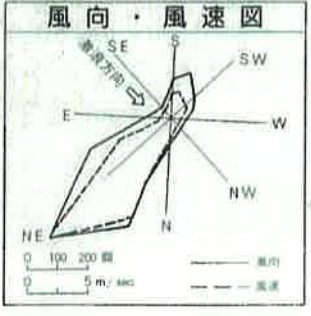
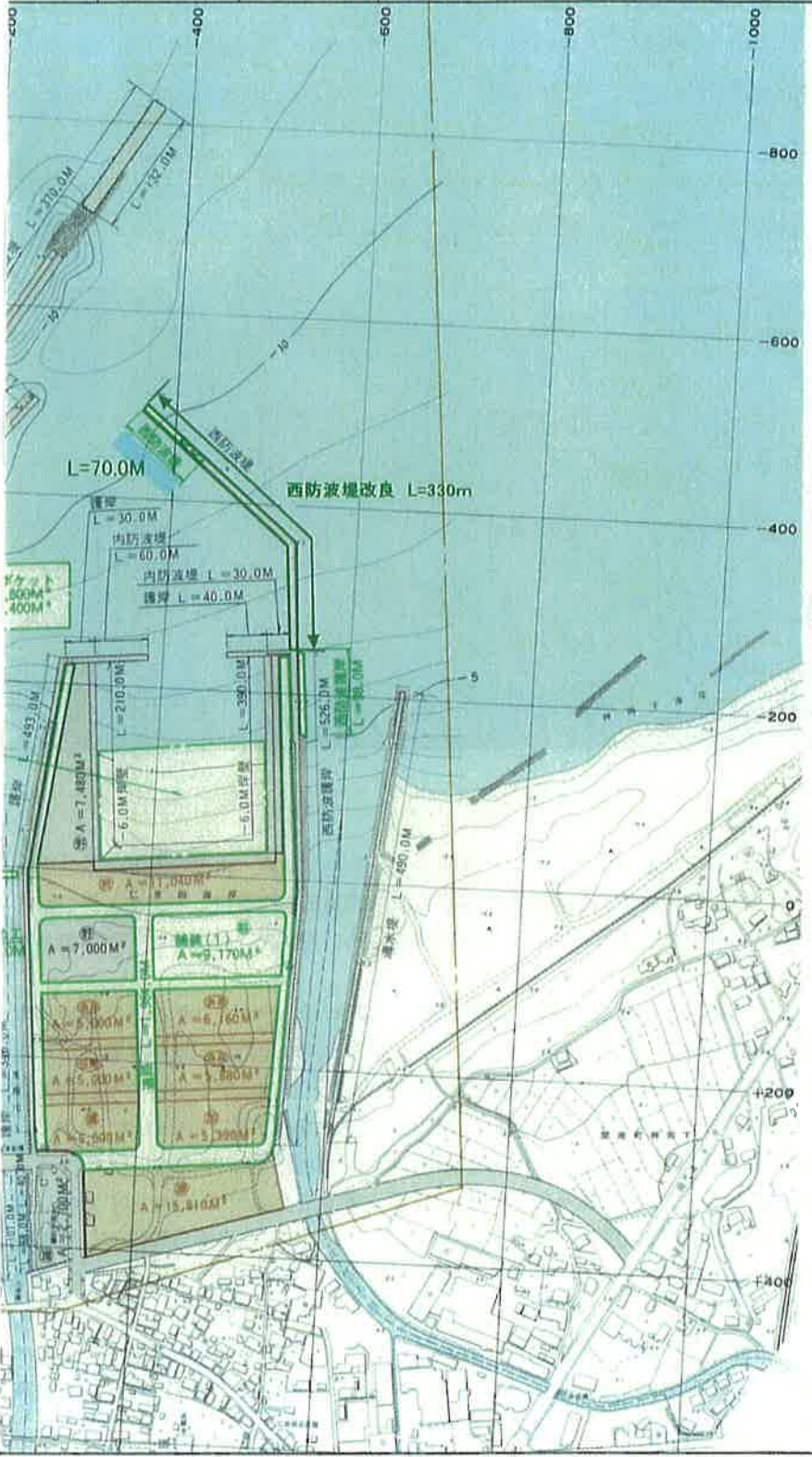


広域漁港整備事業(特定)  
大津漁港計画平面図

漁港番号	種別	所
1830010	第3種	本



管	事業主体	管理者	施行場所
土	茨城県	茨城県	茨城県北茨城市大津町地先



潮位図

H.H.W.L	+2.20
H.W.L	+1.50
T.P	+1.115
L.W.L	+0.00
(D.L)	

凡例

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

平成7年2月 日 測量



# 【那珂湊漁港（第3種）】

管 理 者●茨城県

所 在 地●ひたちなか市湊本町，和田町，及び平磯町

指定年月日●昭和26年7月10日



## ●沿 革

那珂湊漁港は、古くは那珂川河口を利用した河川港として発展し、本県唯一の遠洋かつお・まぐろ漁業の基地として、昭和27年に第3種漁港としての指定を受け、第1次漁港整備長期計画から漁港修築事業を実施してきた。かつお・まぐろ漁船の大型化に対応するため、昭和38年の第3次計画から外港の建設に着手し、第7次計画においてほぼ概成する状況に達した。

しかし、河川港と外港とが那珂川によって通じていることから、那珂川から流入する土砂によりたびたび泊地の埋没が発生し、特に昭和61年の那珂川の洪水によって大量の土砂が流入したことから土砂流入防止対策が緊急の課題となった。このため、第7次計画では急遽計画を変更し、那珂川と外港との間に土砂流入を防止するための水門整備に着手し、平成2年度に水門を完成させた。また、港内の浚渫については、浚渫土砂の処分場所が見つからないことから、これを処分するための残土処理護岸を平成4年度に完成させ、-5m泊地回復のため大規模な浚渫を実施した。

一方、平成4年9月、那珂湊漁港を利用する2組合と当漁港の北に位置する2種平磯漁港を利用する1組合が合併したのを受け、平成6年5月9日両漁港が統合された。平成6年度からの第9次計画では、ふれあい漁港漁村整備として都市との交流促進に対応した整備を行うとともに、かつお・まぐろ漁業を中心とする沖合漁業の陸揚げ基地として、大型船が安心して入港できる漁港を形成するため、新たな残土処理護岸の整備を進めた。

平成14年度からの特定漁港漁場整備事業計画では、漁船の大型化に対応するため、岸壁、泊地を-5mから-6mに一部改良するとともに、前計画に引き続き港内浚渫に対応した残土処理護岸の整備を進め、泊地の大規模浚渫を実施する。また、残土処理場により損失する藻場を補完するため、アワビを対象とした藻場造成を行う。



# 那珂湊港の整備実績額と計画

漁港/計画	漁港整備長期計画実績・									実績計 (1~9次)	特定漁港漁場 整備事業計画
	1次	2次	3次	4次	5次	6次	7次	8次	9次		
	S26~S29	S30~37	S38~43	S44~47	S48~51	S52~56	S57~62	S63~H5	H6~13	S26~H13	H14~23
那珂湊	127	178	839	1,275	1,210	1,632	1,476	3,503	3,552	13,792	4,143



S34



S56



S39



S62



S43



H5



S47



H13



S51



● 港 勢

区分	市町村人口		漁港地区人口		組合員数				那珂湊漁業共同組合		
	153,639		25,797		103						
動力船	区分	総数		利	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
	登	3t未満	65	71	用	65	71	6	6	71	77
		3t~5t	25	120		25	120	7	30	32	150
	録	5t~10t	3	27	漁	3	27	0	0	3	27
		10t~20t	9	133		9	133	6	114	15	247
	漁	20t~50t	0	0	船	0	0	1	29	1	29
		50t~100t	0	0		0	0	2	159	2	159
	船	100t~200t	0	0	船	0	0	8	932	8	932
		200t~500t	1	379		0	0	0	0	0	0
計		103	729		102	350	30	1,270	132	1,620	
漁業経営体数			主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
20			かつお一本釣り さんま棒受網 船びき網		かつお さんま しらす まぐろ ひらめ いか		属 地 属 人	トン 1,720 トン 1,048	百万円 494 百万円 -	地元船 38.5% 外来船 61.5%	

(H19港勢調査結果より)

● 整備計画

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港種類	所管	事業主体名	漁港管理者名
茨城県	那珂湊	3種	本土	茨城県	茨城県
計画施設	計画工事種目	当初計画 数量	備考		
外郭施設	①護岸(小川地区)	L= 467m	新設		
	②消波堤	L= 200m	新設		
水域施設	③-6.0M泊地浚渫	A= 58,900m <sup>2</sup> V= 210,000m <sup>3</sup>	新設		
	④-5.0M泊地浚渫(補修)	A= 29,000m <sup>2</sup> V= 87,000m <sup>3</sup>			
	⑤残土処理護岸(I)	L= 170m	新設		
	⑥残土処理護岸(J)	L= 260m	新設		
	⑦残土処理護岸(K)	L= 170m	新設		
	⑧旧残土処理護岸撤去	L= 260m	新設		
係留施設	⑨-6.0M岸壁	L= 331m	新設		
輸送施設	⑩道路 W=8m	L= 374m	新設		
漁港施設用地	⑪舗装	V= 9,436m <sup>3</sup>	新設		

(漁場の施設等)

都道府県名	漁場名	所管	事業主体名	関係市町村	対象生物
茨城県	那珂湊	本土	茨城県	ひたちなか市	アワビ、スズキ、ヒラメ、カレイ等
計画施設等	計画工事種目	数量	備考		
増殖施設	着定基質工	A= 2 ha	計画数量は漁場開発面積		

## 那珂湊地区 (第3種那珂湊漁港)

大型船が安心して入港できる安全な漁港の整備



### 目的・整備方針

那珂湊漁港の大型船用泊地・岸壁は、現況で-5mである。このため、吃水の深い大型船の入港が困難な状況となっており、漁船の大型化に対応した、泊地・岸壁の-6m化が必要になっている。

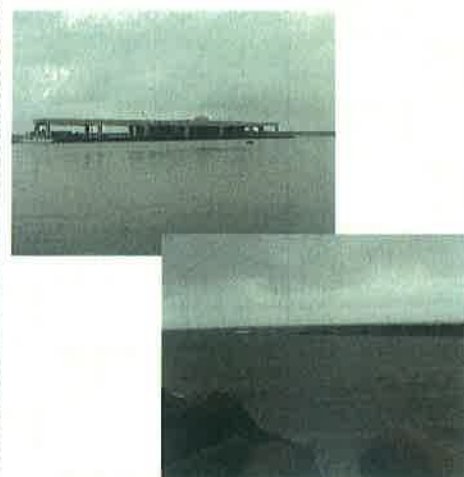
また、天然魚礁を拡大補完する魚礁の漁場造成により、水産資源の増大を通じた漁業経営の安定が求められている。

さらに、残土処理用地においてレクリエーション施設等を整備することによって、一層の都市住民の利用が期待されている。

これらの整備を通じ、「資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援」、「安全で快適な漁業地域の形成」、「都市の交流の促進」、「生産労働効率化・近代化、担い手支援」を推進する。

大型船の入港を可能とする整備

- ・ 300tクラスのまき網運搬船が入港可能
- ・ 漁船耐用年数の増加 9→12年
- ・ 漁具修理時間の短縮 4→3h
- ・ 残土処理用地にはレクリエーション施設を配置(面積4.25ha)



漁場の造成

- ・ 藻場の造成により新たなあわび漁場を創出(面積2.0ha)
- ・ 幼稚仔魚の育成場としても機能





広域漁港整備事業(特定)  
那珂湊漁港計画平面図

漁港番号

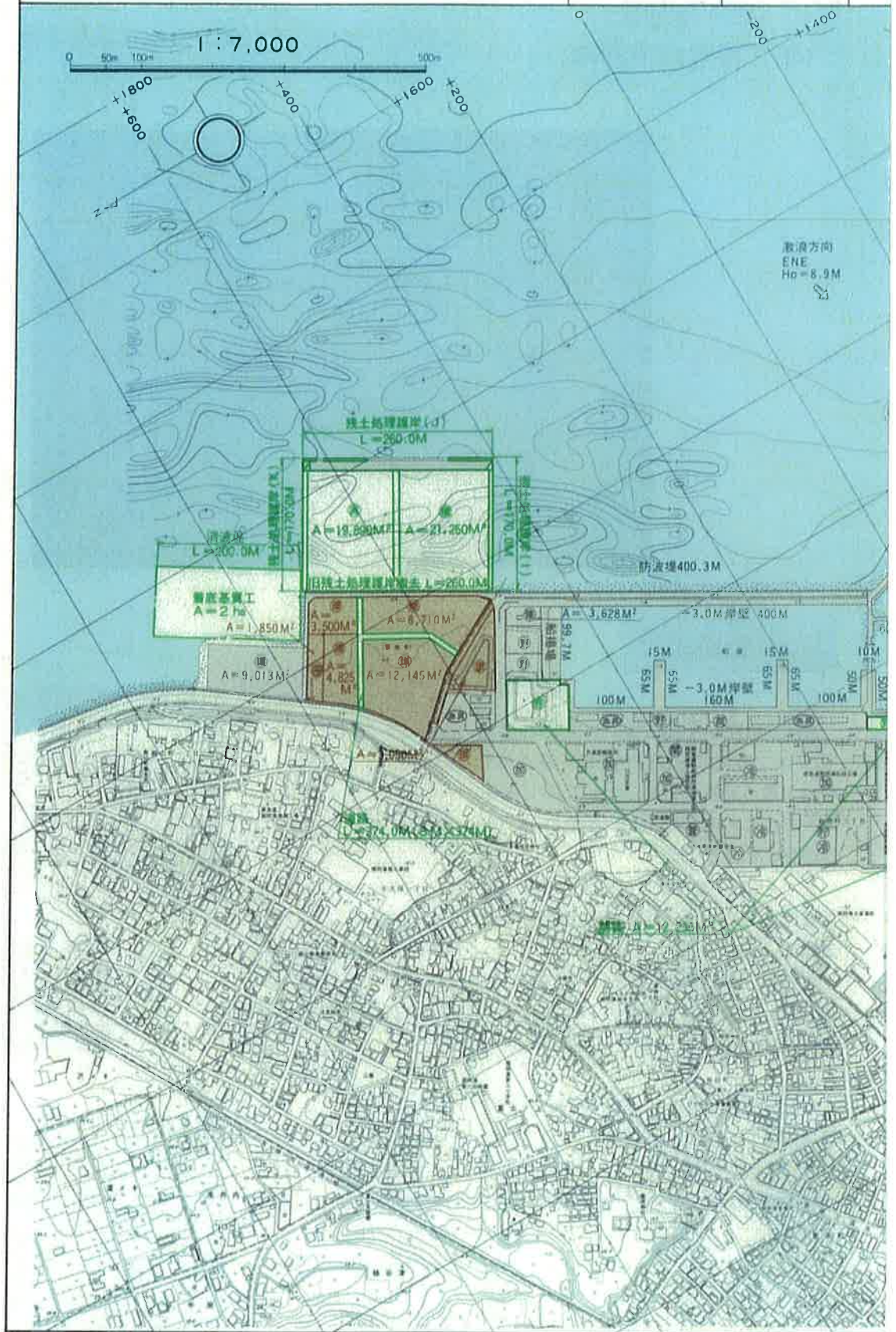
1830030

種別

第3種

河

本









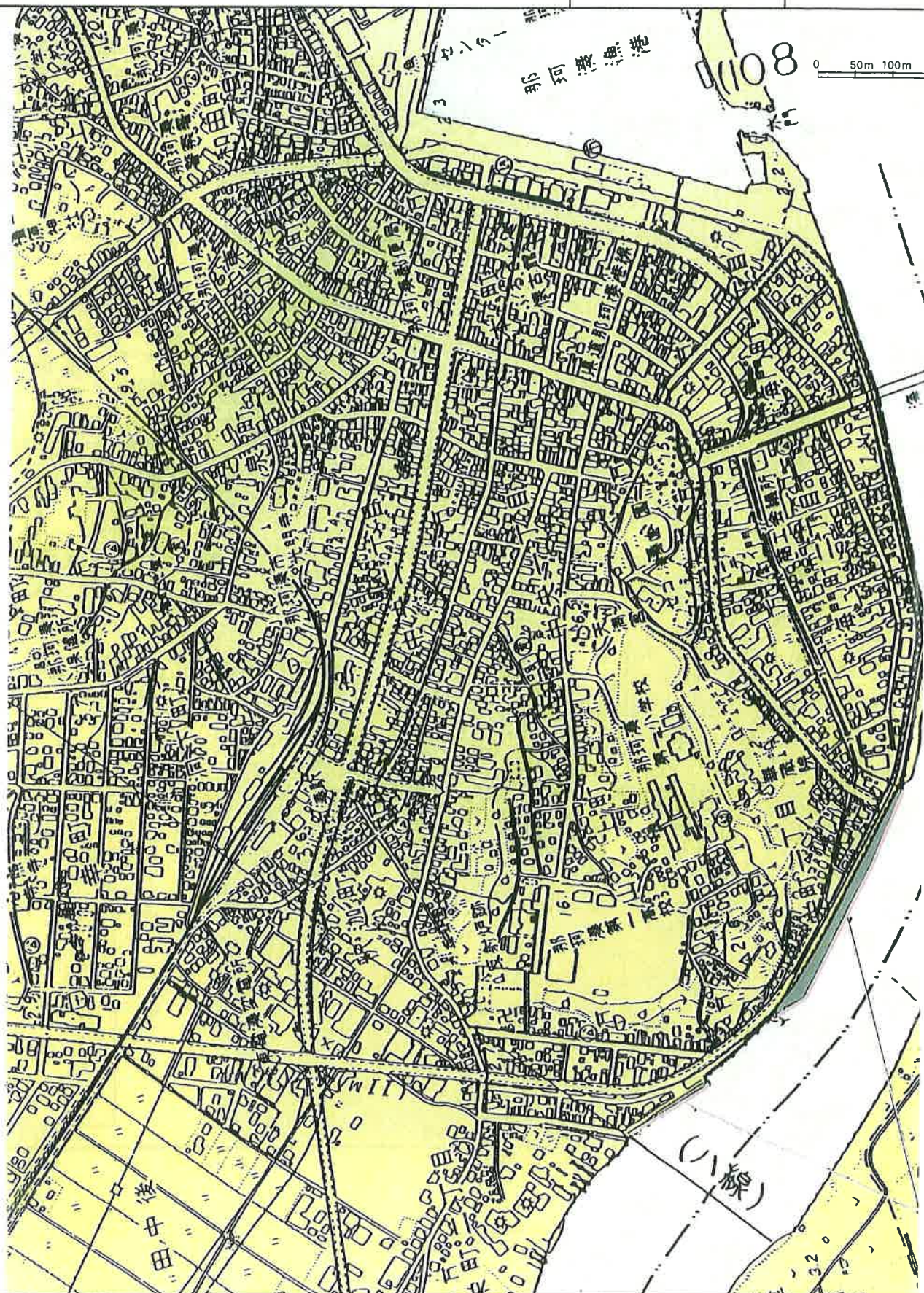
広域漁港整備事業（特定） 那珂湊地区

漁港番号

種 別

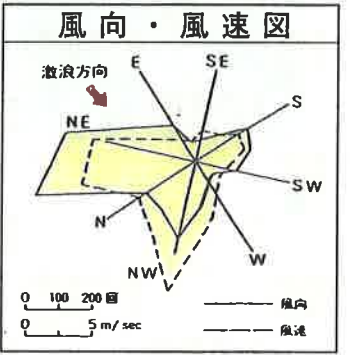
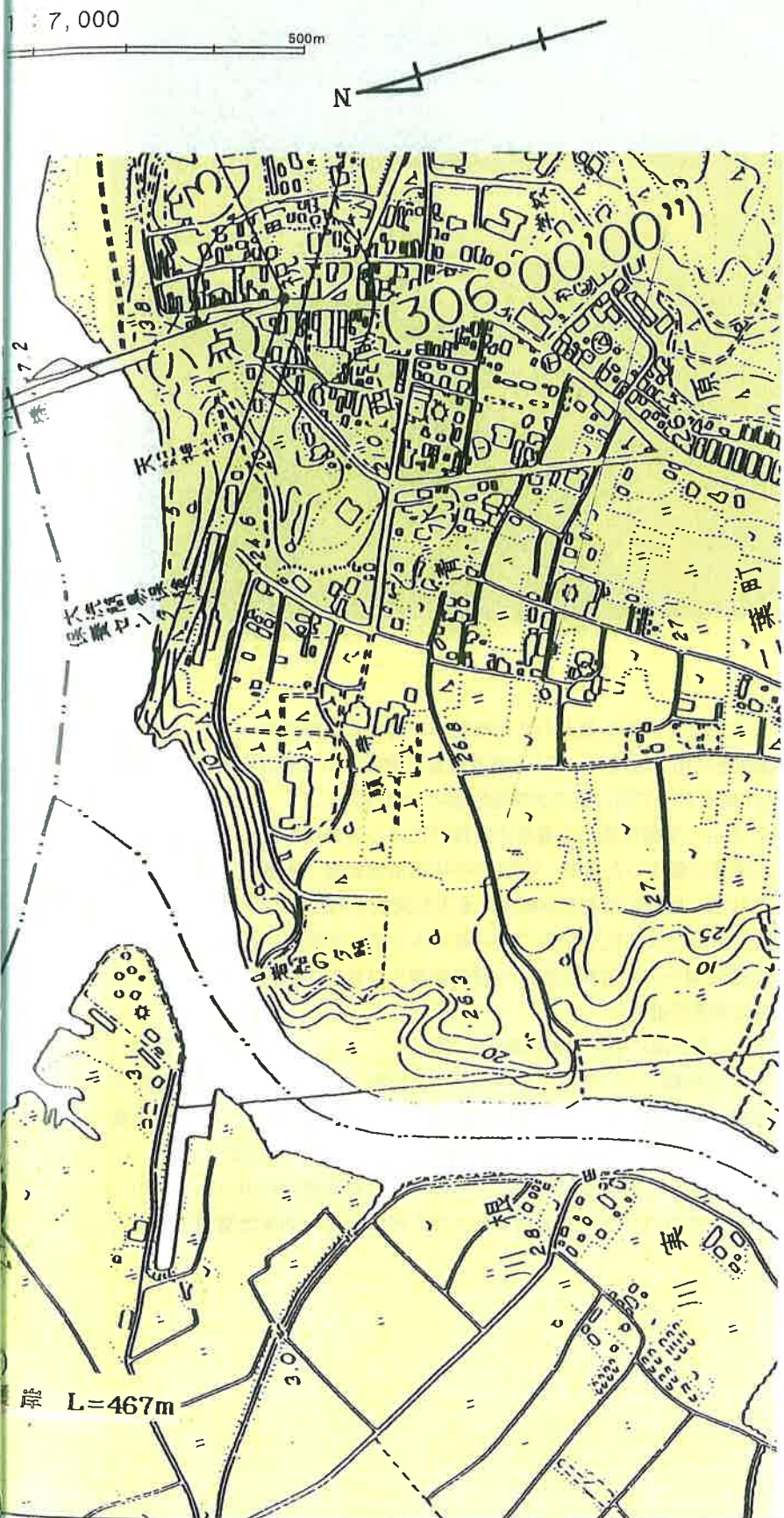
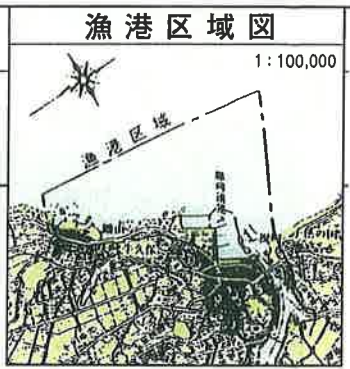
1830030

第 3 種





所管	事業主体	管理者	施行場所
本土	茨城県	茨城県	茨城県ひたちなか市地先



潮位図

H.H.W.L	+2.20
H.W.L	+1.50
T.P	+0.79
L.W.L (D.L)	±0.00

凡例

平成13年度までに完成	
当該事業基本計画	
他の事業により平成13年度までに完成	
他の事業により平成14年度までに完成	

平成7年2月測量



# 〔波崎漁港（第3種）〕

管理者●茨城県  
所在地●鹿嶋郡波崎町  
指定年月日●昭和26年7月10日



## ●沿革

波崎漁港は海面及び内水面漁業の基地で、特に北部太平洋海区最大のまき網船団を擁する漁業基地として、利根川河口の河川港として発展した。昭和26年に第3種漁港の指定を受け、第1次漁港整備長期計画から漁港修築事業を実施し、河堤や-3m岸壁などの整備を進め、第4次計画をもって河川港の大型船舶溜りが概成した。

その後、まき網漁船の大型化に伴う港内水深の不足、多獲性魚の大量集中水揚げに伴う漁港施設用地の不足に対応するため、昭和48年から第5次計画により外港の建設に着手した結果、昭和60年の供用開始後、水揚げは飛躍的に増大し、ほぼ全国上位10港に入る水揚げを維持するなど、地元の産業及び経済に多大な貢献を果たしている。

第8次、第9次計画では、急激な水揚げの増加、漁船の大型化や吃水の深い省エネルギー型漁船への転換等に対応するため漁港施設の拡充が緊要な課題となり、外港西側への大型船舶溜り、小型船舶溜り及び用地の拡充整備を計画し、西護岸の建設、東防波堤の伸長等外郭施設を主体に整備を進めた。

平成14年度からの特定漁港漁場整備事業計画では、前計画に引き続き外港西側において-6m、-3m岸壁・泊地、船揚場、陸域の野積場などの整備を行う。特に-3m岸壁については、船びき網、貝桁網、さし網等の沿岸小型船を河川港から外港へ移転させ、河川港の継続的な水深維持問題の解消と操業の利便性向上を図るとともに、一部を地震に耐える構造とすることにより震災時における緊急物資受け入れ拠点としても機能させることとしている。

これまで外港は主として大型船主体の波崎漁協が利用し、河川港は小型船主体の波崎共栄漁協が利用しているが、両漁協は組合経営基盤の強化を図るため合併を予定しており、合併を促進する上でも西側部分の早急な整備が必要となっている。



# 波崎漁港の整備実績額と計画

漁港/計画	漁港整備長期計画実績									実績計 (1~9次)	特定漁港漁場 整備事業計画
	1次	2次	3次	4次	5次	6次	7次	8次	9次		
	S26~S29	S30~37	S38~43	S44~47	S48~51	S52~56	S57~62	S63~H5	H6~13	S26~H13	
波崎	39	79	149	179	1,165	4,760	7,884	7,864	11,615	33,733	10,438



S23



H1



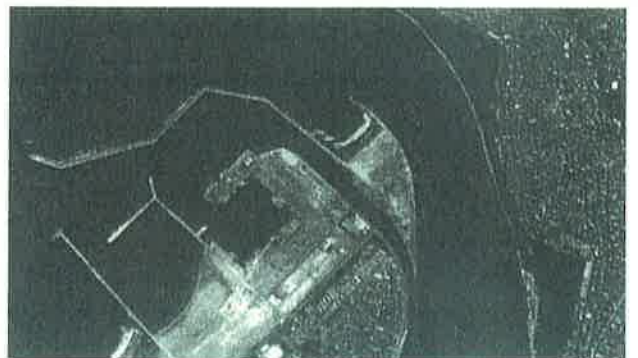
S38



H4



S54



H9



S58



H13

● 港 勢

区分	市町村人口		漁港地区人口		組合員数				はさき漁業協同組合		
	91,867		10,750		154						
動力船	登録漁船	区分	総数		利 用 漁 船	地元船		外来船		総数	
			隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数
	3t未満	83	172	83	172	0	0	83	172		
	3t~5t	63	303	63	303	0	0	63	303		
	5t~10t	5	40	5	40	0	0	5	40		
	10t~20t	16	221	16	221	13	243	29	464		
	20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0		
	50t~100t	11	906	11	906	0	0	11	906		
	100t~200t	4	461	4	461	0	0	4	461		
	200t~500t	15	5,097	15	5,097	2	544	17	5,641		
計	197	7,200	197	7,200	15	787	212	7,987			
漁業経営体数			主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
48			船びき網 採貝 さんま棒受網 まき網		いわし さば しらす ほっき貝 はまぐり さんま		属 地 人	トン数	金額	属地陸揚量内訳	
							属 地 人	トン	百万円	地元船 96.7%	
							属 地 人	トン	百万円	外来船 3.3%	

(H19港勢調査結果より)

● 整備計画

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港種類	所管	事業主体名	漁港管理者名
茨城県	波崎	3種	本土	茨城県	茨城県
計画施設	計画工事種目	当初計画 数量	H18年2月変更 数量※	H20年6月変更 数量※	備考
外郭施設	①東防波堤(E)	L= 15m			新設
	②東防波堤(F)	L= 205m			新設
	③西防波堤(B)	L= 15m			新設
	④西防波堤(C)	L= 15m			新設
	⑤波除堤	L= 20m			新設
	⑥河堤	L= 130m			新設
	⑦河堤(改良)	L= 250m			新設
水域施設	⑧-6.0M泊地浚渫	A= 78,000㎡ V= 184,000m <sup>3</sup>			新設
	⑨-6.0M泊地浚渫(補修)	A= 106,000㎡ V= 53,000m <sup>3</sup>			新設
	⑩-6.0M航路浚渫	A= 78,600㎡ V= 78,600m <sup>3</sup>			新設
	⑩-6.0M航路浚渫(補修)			A= 25,600㎡ V= 45,000m <sup>3</sup>	新設
	⑪-5.0M泊地浚渫(補修)	A= 34,600㎡ V= 51,900m <sup>3</sup>			新設
	⑫-3.0M泊地浚渫	A= 29,800㎡ V= 29,800m <sup>3</sup>			新設
	⑬-2.0M泊地浚渫(補修)	A= 40,500㎡ V= 40,500m <sup>3</sup>			新設
	⑭サンドポケット	A= 98,800㎡ V= 395,200m <sup>3</sup>			新設
係留施設	⑮防波堤撤去	L= 110m			新設
	⑯-6.0M岸壁	L= 620m			新設
	⑰-3.0M岸壁	L= 740m			新設
輸送施設	⑱-2.0M物揚場	L= 50m			新設
	⑲道路 W=18m	L= 320m			新設
	⑳道路 W=16m	L= 495m			新設
	㉑-1道路 W=12m	L= 495m			新設
	㉒-2道路 W=10m	L= 845m			新設
	㉓-3道路 W=10m	L= 930m			新設
	㉔-4道路 W=8m	L= 315m			新設
	㉕-5道路 W=8m	L= 215m			新設
㉖-6道路 W=8m	L= 300m			新設	
漁港施設 用地	㉗-7護岸(A)	L= 26m			新設
	㉘-8護岸(B)	L= 60m			新設
	㉙-9護岸(C)	L= 150m	L= 190m		新設
	30護岸(D)	L= 250m	L= 220m		新設
	30-A護岸(E)			L= 200m	新設
	30-1舗装	A= 35,246㎡			新設
30-2西防波堤撤去	L= 470m			新設	
30-3埋立(1)	A= 105,964㎡ V= 348,910m <sup>3</sup>			新設	

※変更した工程のみ記載



## 波崎地区 (第3種波崎漁港)

生産流通加工の拠点となる総合的な漁港の整備



### 目的・整備方針

防波堤・岸壁・泊地等が未整備なことから、安全で円滑な漁業活動等に支障をきたしている。

現状の外港は主として大型船主体の波崎漁協が利用し、河川港は小型船主体の波崎共栄漁協が利用しているが、両漁協は組合経営基盤の強化を図るため合併を予定しており、合併を促進する上でも拡張する西側部分の早急な整備が必要となっている。

また、天然魚礁を拡大補完する魚礁の漁場造成により、水産漁場までの航行時間資源の増大が通じた漁業経営の安定が求められている。これらの整備を通じ、「資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援」、「安全で快適な漁業地域の形成」、「都市の交流の促進」、「生産労働効率化・近代化、担い手支援」を推進する。

#### 防波堤の整備

- ・ 港口部の静穏度向上
- ・ 出漁日数の増加  
まき網190→193回  
船びき168→180回  
その他150→160回
- ・ 漁船耐用年数の増加  
9→12年



#### 泊地・岸壁の整備

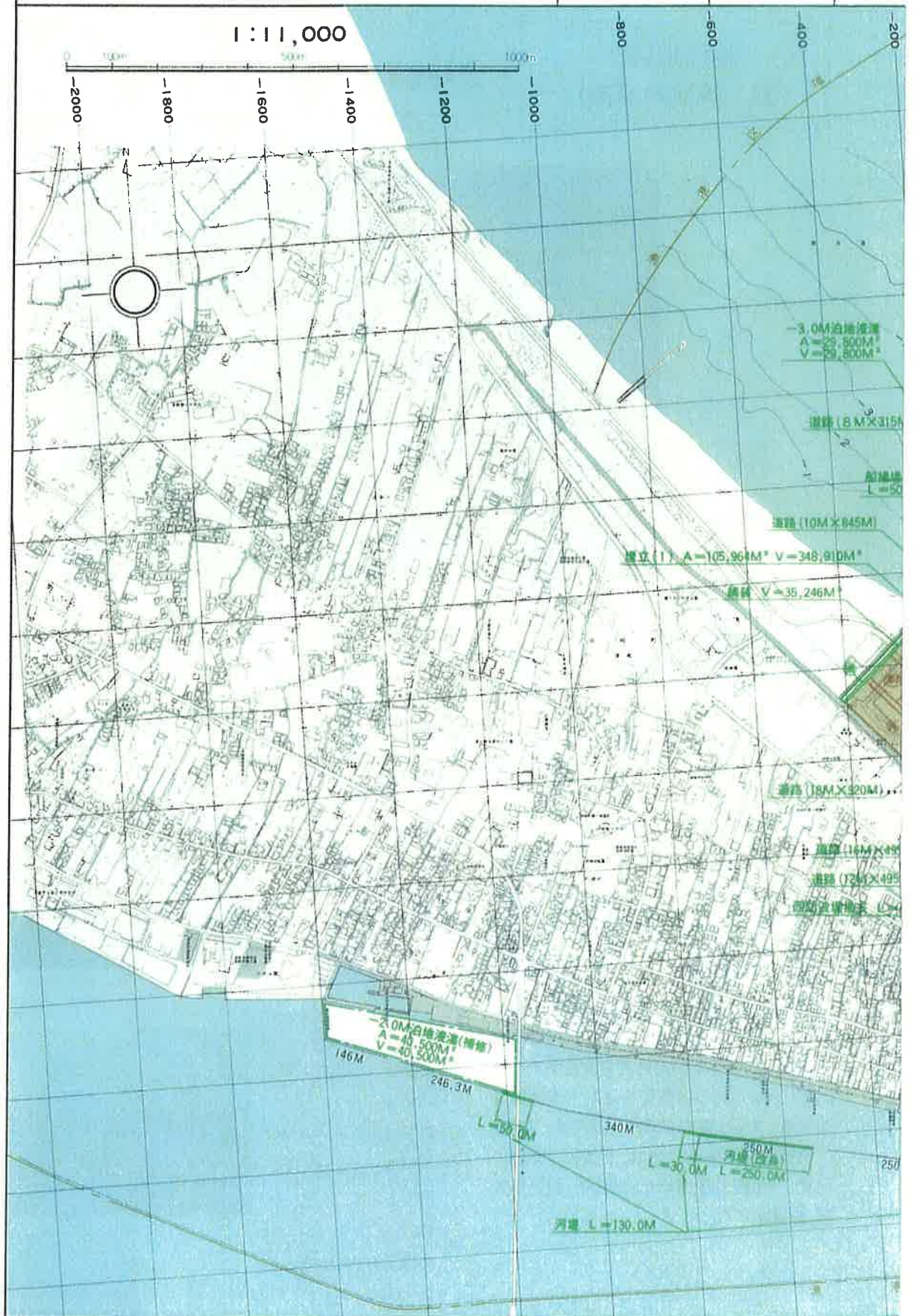
- ・ 漁場までの航行時間の短縮  
船びき等0.25～0.5h
- ・ 高鮮度出荷による価格向上  
5%アップ
- ・ 陸揚手数料の削減  
4→3%





広域漁港整備事業(特定)  
波崎漁港計画平面図

漁港番号	種別	所
1830040	第3種	本









## [平潟漁港 (第3種)]

管 理 者 ●茨城県

所 在 地 ●北茨城市平潟町

指定年月日 ●昭和26年7月10日



### ●治 革

平潟地区は、本県唯一の天然の良港である漁港を中心に、漁港背後の狭隘な土地に密集して漁業地域が形成され、水産業が地区の主軸産業となっている。当地区の主要漁業は沖合底びき網漁業、しらすやおきあみを対象とする船びき網漁業等である。

平潟漁港は天然の入り江を利用した港形のため、泊地や背後地が狭く、漁船の大型化や生産量の増大に対応が困難となったことから、昭和52年の第6次漁港整備長期計画から外港建設に着手し、第8次計画で概成させた。第9次計画では、北東からの波浪対策として南防波堤の整備を進めた。

一方、漁港関連事業については、漁港背後の狭隘かつ密集した漁業集落において、平成4～10年度に集落環境整備事業を実施し、完成した集落配水施設や集落道等により漁港の水質汚濁防止と漁村の生活環境の改善が図られたところである。

平成14年度からの広域漁港整備事業基本計画では、前計画に引き続き北東からの波浪対策として防波堤整備を行い、漁港の安全性を確保するとともに、老朽かつ狭隘な内港の改修等により、良好で機能的な就労環境の確保と臨港道路の整備による漁獲物搬出の効率化を図ることとしている。

● 港 勢

区分	市町村人口		漁港地区人口		組合員数				平潟漁業共同組合		
	49,058		2,429		123						
動力漁船	区分	総数		利	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
	登録	3t未満	36	31	用	36	31	2	3	38	34
		3t~5t	27	132		27	132	15	72	42	203
		5t~10t	0	0		0	0	7	47	7	47
		10t~20t	9	148		9	148	2	38	11	186
		20t~50t	0	0		0	0	0	0	0	0
		50t~100t	0	0		0	0	0	0	0	0
		100t~200t	0	0		0	0	0	0	0	0
		200t~500t	0	0		0	0	0	0	0	0
	計	72	311	72		311	26	160	98	471	
漁業経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
37		沖合底びき網 船びき網 採貝 小型機船底びき網		いか あじ かれい ひらめ あなご たこ		属 地 属 人	トン数 金額	属地陸揚量内訳			
							1,244 500 1,566 -	地元船 96.8% 外来船 3.2%			

(H19港勢調査結果より)

● 整備計画

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港種類	所管	事業主体名	漁港管理者名
茨城県	平潟	3種	本土	茨城県	茨城県
計画施設	計画工事種目	当初計画 数量	H21年3月変更 数量		備考
外郭施設	①南防波堤(A)	L= 26m	・数量に変更なし。 ・実施予定年度を「H14~21」 から「H14~23」に変更		新設
	②南防波堤(B)	L= 40m			
係留施設	③南防波堤(D)	L= 14.5m			
	④南防波護岸	L= 150m			
	⑤東防波堤	L= 60m			
	⑥-5.0m岸壁(B)	L= 210m			
	⑦-5.0m岸壁(C)	L= 92m			
	⑧-3.0m岸壁(C)	L= 117m			
輸送施設	⑨道路A W=12m	L= 460m	新設		
	⑩道路B W=12m	L= 230m			
	⑪道路D W=10m	L= 250m			
	⑫道路E W=8m	L= 116m			
漁港施設用地	⑬道路F W=8m	L= 133m	新設		
	⑭舗装	A= 15,850㎡	新設		





### 整備方針

平潟地区は、本県唯一の天然の良港である漁港を中心に、漁港背後の狭隘な土地に密集して漁業地域が形成され、水産業が地区の主要産業となっている。また、隣接する平潟漁港海岸では海水浴場としての整備を進めており、漁村と都市交流の場としても重要な役割を持っている。

本計画では、北東からの波浪対策として、外郭施設の整備を行うことにより漁港の安全性を確保し、もって沖合底びき網漁業及び沿岸小型船漁業の振興を図る。また、老朽かつ狭隘な内港の改修等により、良好で機能的な就労環境の確保と、臨港道路の整備による漁獲物搬出の効率化を図る。

### 整備予定箇所の現況

－5m岸壁(平成12年6月撮影)



静穏度が保たれず、防波堤の整備が必要となっている。

道路(平成12年6月撮影)



道路は狭く漁具や陸揚物の搬送に支障が生じている。

### 野積場等 (平成12年6月撮影)



野積場が少なく、漁具が込み合っで置かれ、作業スペースも少ない。また、用地はあるが舗装されていないため岸壁に漁具が置かれており、舗装が必要となっている。

平瀨漁港整備事業(一般)  
平瀨漁港計画平面図

漁港番号  
1830005

種別  
第3種

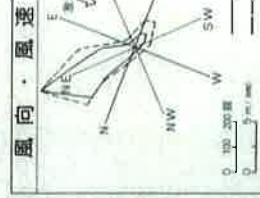
所管  
本土地

事業主体  
茨城県

管理者  
茨城県

施行場所  
茨城県北茨城市平瀨町地先

漁港区域

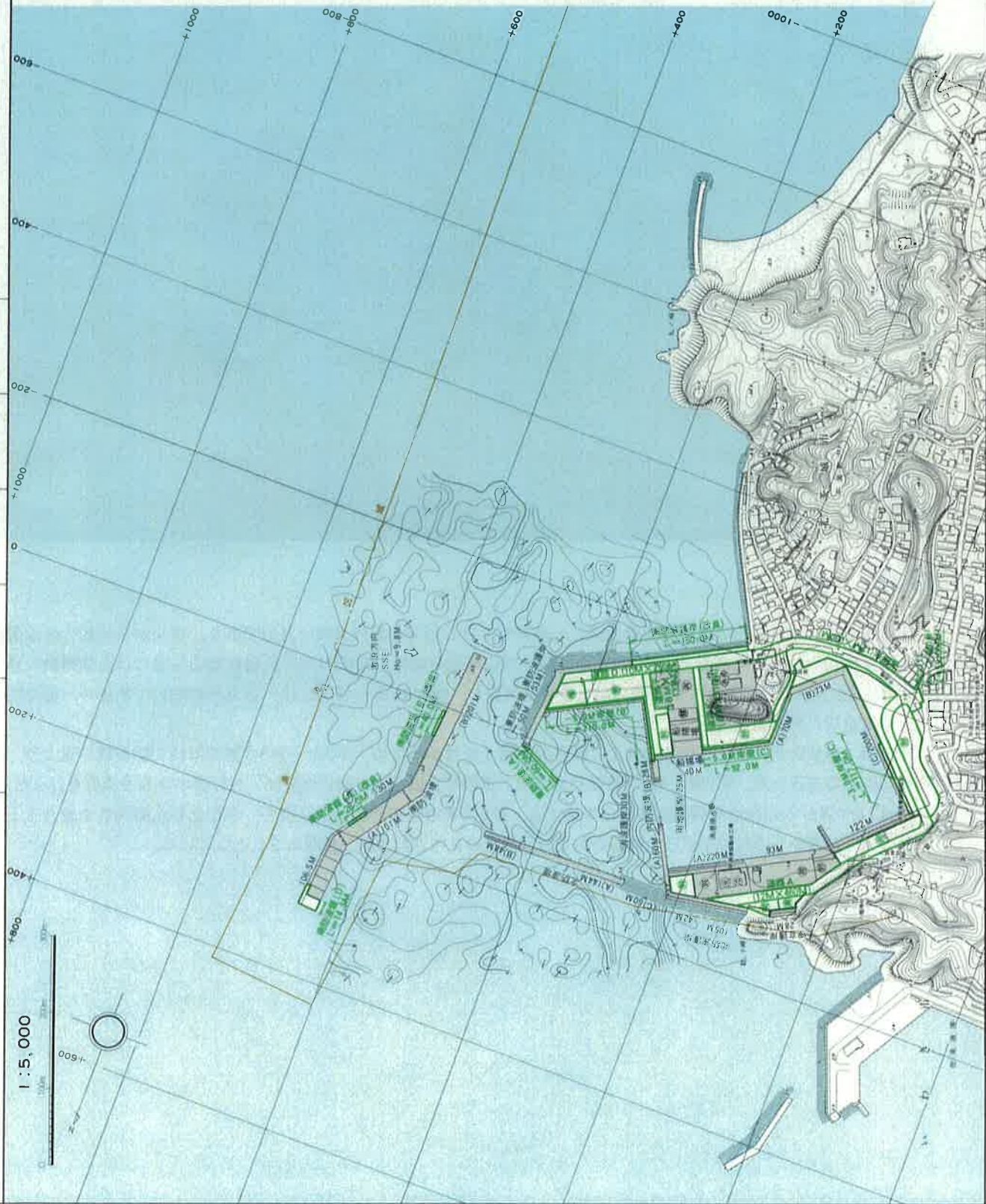


潮位

RR.W.L	+2
RL.W.L	+1
T.P	+1
低水位 (低L)	-2

凡例

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	





# 【会瀬漁港（第1種）】

管 理 者●茨城県  
所 在 地●日立市会瀬町  
指定年月日●昭和26年7月10日



## ● 沿 革

会瀬漁港は、本県唯一の大型定置網漁業と一本釣り・さし網等の沿岸漁業の基地であり、古くから船舶の停泊避難地として利用されてきた漁港で、大正2年から防波堤の築造を始め、昭和21年から防波堤の伸長のほか物揚場の新設をはかった。第1次整備計画で防波堤の嵩上げ等を実施し、昭和43年～47年には、日立市において泊地の一部を埋立て、用地造成と物揚場等を増設した。

その後、越波防止による静穏度の向上と漂砂流入防止をはかるため、第5次～第6次整備計画で防波堤の嵩上げ、防砂堤の伸長等を行った。第7次～第8次整備計画では、漂砂流入防止を主眼に防波堤・防砂堤の伸長改良等を行った。

平成13年度からの漁港漁場機能高度化事業では、第9次漁港整備計画に引き続き、老朽化した防波堤を改良することによって沖合からの越波や漂砂の透過を防止し、漁港の基本性能の向上を図ることとしている。

## ● 港 勢

(平成13年1月1日～13年12月31日)

区分	市町村人口		漁港地区人口		組 合 員 数				会瀬漁業協同組合		
	194,254		5,176		36						
動力 漁船	登録	区分	総数		地元船		外来船		総数		
			隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	26	26	26	26	0	0	26	26	
		3t～5t	2	9	2	9	0	0	2	9	
		5t～10t	0	0	0	0	0	0	0	0	
		10t～20t	3	43	3	43	0	0	3	43	
		20t～50t	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	31	78	31	78	0	0	31	78		
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳	
3		0		大型定置網		かつお ぶり さば		属地	トン	百万円	属地陸揚量内訳
								860	184		地元船 100.0%
								属人	トン	百万円	外来船 0.0%
								860	-		

## ● 整備計画

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港番号	種別	所 管	事業主体名	漁港管理者	漁港所在地
茨城県	会瀬	1810020	1種	本土	茨城県	茨城県	日立市
計画施設	計画工事種目			単 位	計画数量	備 考	
外郭施設	①南東防波堤 (改良)			m	96	S56.1 築	
	②南口防波堤 (改良)			m	84	S56.10 築	
	③南口防波堤堤頭部 (改良)			m	15	H3.2 築	





## 【磯崎漁港（第1種）】

管 理 者 ●茨城県

所 在 地 ●ひたちなか市磯崎町

指定年月日 ●昭和27年11月24日

※H13.3.31 第2種から第1種に種類変更



### ●沿 革

磯崎漁港は、遠洋かつお・まぐろ漁業の基地である那珂湊漁港とともに、ひたちなか市における水産業の発展に貢献してきた漁港で、刺し網漁業、釣り、船引き網漁業など沿岸漁業の基地として首都圏及び漁港周辺の民宿などへの新鮮な沿岸高級魚の供給基地となっている。

第5次、第6次漁港整備長期計画では、漁港施設の拡大を図るため外郭施設を主体に整備を進め、第7次漁港整備長期計画では、係留施設の整備と施設用地の造成を主体に整備を進め現在の港形を形成した。

第8次漁港整備長期計画では、漁港改修事業により港内静穏度の向上を図るため北防波堤を伸長整備するとともに、係留施設の充実を図るため西防波護岸背後へ-3m岸壁の整備を進めてきた。また、港口部で沿岸漂砂の堆積が激しくなったことから、平成5年から漁港西側への防砂堤の整備に着手し、第9次漁港整備計画で、西防砂堤を完成した。

平成13年からの漁港漁場機能高度化事業では、西防波護岸背後への-3m岸壁増設や老朽化した内防波堤を改良するとともに、北防波堤の嵩上げを行い、漁港の航行や係船などの基本機能を向上させ平成18年に完了した。



# ●港 勢

(平成18年1月1日～18年12月31日)

区分	市町村人口		漁港地区人口		組合員数		磯崎漁業共同組合			
	156,501		4,805		45					
動力船	登録漁船	区分	総数		地元船		外来船		総数	
			隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数
		3t未満	28	46.6	28	46.6	0	0.0	28	46.6
		3t～5t	20	93.9	20	93.9	0	0.0	20	93.9
		5t～10t	1	6.9	1	6.9	0	0.0	1	6.9
		10t～20t	4	57.0	4	57.0	0	0.0	4	57.0
		20t～50t	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		計	53	204.4	53	204.4	0	0.0	53	204.4
漁業経営形態	水産加工経営形態	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
						トン数	金額			
27	0	小型底びき網 釣り 船びき網		ひらめ かれい しらす		属地	トン 44.0	百万円 54	地元船 100.0%	
						属人	トン 82.0	百万円 -	外来船 0.0%	

漁港漁場機能高度化事業  
磯崎漁港計画面図

漁港番号  
1810031

種別  
第1種

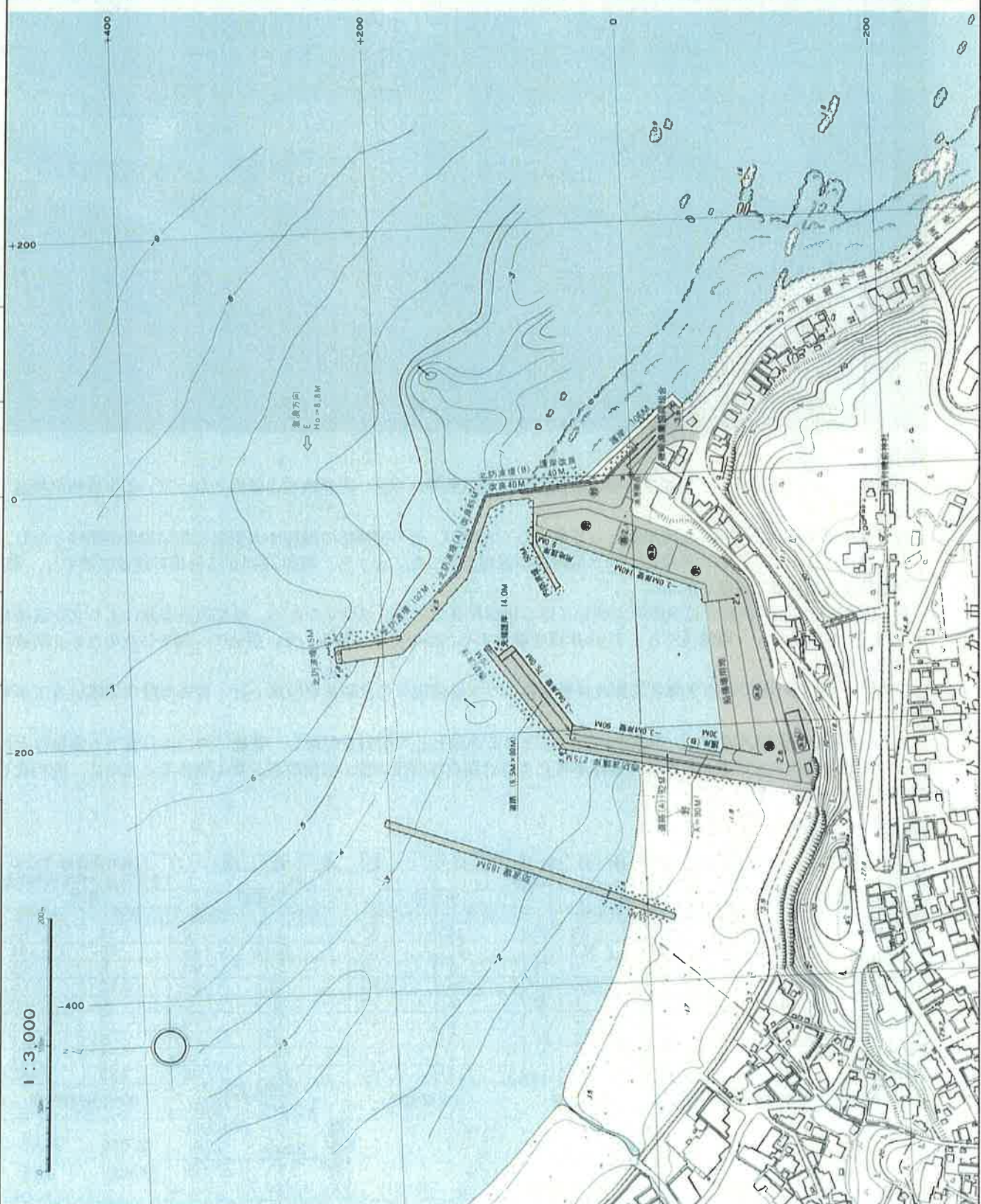
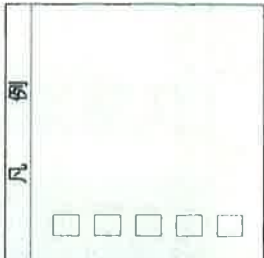
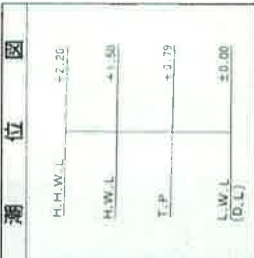
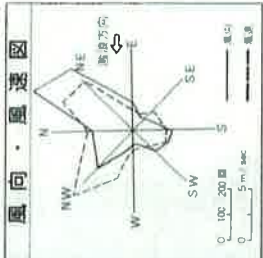
所管  
本上

事業主体  
茨城県

管理者  
茨城県

施行場所  
茨城県ひたちなか市磯崎町地先

漁港区域図





# [久慈漁港 (第3種)]

管理者●茨城県

所在地●日立市久慈町

指定年月日●昭和26年7月10日



## ●沿 革

当漁港は、まき網漁業、小型底びき網漁業及び船びき漁業等の沖合、沿岸漁業の基地となっている中核的な漁港である。

古くは久慈川河口を利用した河川港として発達してきたが、その後漁船の増加や大型化に伴い泊地が狭隘となり、かつ、河川からの流下土砂の堆積により水深維持が困難となったことから、昭和21年から外港の建設に着手し、第6次漁港整備長期計画で概成した。

第7次漁港整備長期計画では漁船の大型化に伴う係留岸壁の不足を解消するため、局部改良事業により北防波堤背後の岸壁を拡幅改良し、臨港道路と-3.5m岸壁を整備するための工事に着手した。併せて、越波防止のため北防波堤の嵩上げを行った。

第8次漁港整備計画では引き続き局部改良事業により未整備部分の北防波堤の嵩上げと背後岸壁の拡幅改良工事を進めてきた。

第9次漁港整備長期計画では、日立市内の中心となる漁港として整備を促進し、陸揚げやつくり育てる漁業などに対応した漁港機能を充実させるため、改修事業により北防波堤背後岸壁の拡幅改良工事を進めるとともに、老朽化した中央埠頭を改良した。

## ●港 勢

区分	市町村人口		漁港地区人口		組 合 員 数				久慈町漁業協同組合 久慈浜丸小漁業協同組合		
	194,254		12,266		156				総数		
動力漁船	区分	総数		地元船		外来船		隻数	トン数	隻数	トン数
		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数				
	利 用 漁 船	3t未満	34	33	34	33	0	0	34	33	
		3t~5t	65	313	65	313	10	49	75	362	
		5t~10t	1	9	1	9	3	24	4	33	
		10t~20t	10	160	10	160	2	25	12	185	
		20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0	
		50t~100t	2	147	2	147	0	0	2	147	
		100t~200t	5	811	5	811	0	0	5	811	
		200t~500t	1	311	1	311	0	0	1	311	
計		118	1,784	118	1,784	15	98	133	1,882		
漁業経営体数		水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
65	34	船びき網 小型機船底びき網 沖合底びき網		いわし しらす たこ かれい いか		属 地	トン 2,049 百万円 819	属 人	トン 6,857 百万円 -		
								地元船	94.4%		
								外来船	5.6%		

# [那珂湊漁港(平磯)]

平成6年5月9日 那珂湊漁港と統合



## ●沿革

平磯漁港については、隣接する磯崎漁港と同様、沿岸漁業の基盤として、その整備を進めてきた。当漁港は、明治43年から防波堤・護岸等を施行し、さらに昭和の初期に物揚場の新設、港内浚渫を実施した。

その後、漁船の増加、大型化に対応するため、第3次～第4次整備計画で防波堤の延長、物揚場の増設をはかり、一応の整備をみたが、漂砂の堆積が著しく、このため第5次～第6次整備計画で、防波堤の築造をはかった。

第7次整備計画では防波堤の伸長、船揚場の造成、浚渫等を行い、漁港利用の安全性を期した。その後、平成6年5月9日に那珂湊漁港と統合した。



# [日高漁港 (第1種)]

管 理 者●日立市  
所 在 地●日立市田尻町  
指 定 年 月 日●昭和 27 年 10 月 21 日



## ●沿 革

日高漁港は、採藻・採鮑漁業が対象の小漁港である。

漁港の整備は、昭和29年防波堤を19メートル築造したのみにとどまっている。

これは明神島と称する東西13メートル、南北6メートルの天然の防波堤があったためである。

しかしながら、施設の老朽化が甚だしく、漁船の安全な停けい泊が困難になってきたため、第7次整備計画で防波堤の整備を図った。

一方、海岸の浸食により、漁船は勿論、民家等へ被害が出だしたので、海岸保全事業により、昭和44年176メートル護岸を築造すると共にその一部に船曳場を設置した。

さらに、天然海岸部の浸食が著しくなり、背後地が陥没する等の事態が生じたため、昭和56年から消波堤を建設し海岸の防護に努め、第5次五箇年計画で、漁港区域北端にある海触洞前面に消波堤を整備し、第6次七年計画で田尻浜北側全域の消波堤の完成をみた。

(実数)

## ●港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				日高採鮑組合			
	194,254		5,707		10							
動 力 船	登 録 漁 船	区分		利 用 船 漁	地元船		外来船		日高採鮑組合			
		総数			総数		総数		総数			
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数		
		3t未満	4		4	4	4	0	0	4	4	
		3t~5t	0		0	0	0	0	0	0	0	
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0	
10t~20t	0	0	0	0	0	0	0	0				
20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0				
計	4	4	4	4	0	0	4	4				
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
10		0		採藻		わかめ		属地	トン	百万円	属地陸揚量内訳	
								0	1	属地	100.0%	
								属人	トン	百万円	外来船	0.0%
								1	-			

# [水木漁港 (第1種)]

管 理 者 ●茨城県  
所 在 地 ●日立市水木町  
指 定 年 月 日 ●昭和27年10月21日



## ●沿 革

水木漁港は、採鮑・採藻業を営む1トン内外の漁船の準備、休けいとして利用され、漁獲物は専ら隣接の久慈漁港に陸揚げされている。

漁港の整備は、明治40年に全長54メートルの防波堤を築造したのが始まりである。

その後北東より流入する漂砂により次第に埋没し始めた。

そのため昭和5年に防波堤を陸岸に23メートル延長し更に昭和27年既存の防波堤先端部より「くの字」型に設置し水深維持に努めたが、十分な効果が得られなかった。

その後施設の老朽化が著しくなったので昭和54年局部改良事業により整備を図った。

海岸については浸食が著しく、地域住民の生活安定が期し難くなったので、海岸保全事業により、昭和43年から順次護岸や消波堤の整備を進めた。

## ●港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				久慈浜丸小漁業協同組合		
	194,254		5,640		8						
動 力 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	8		4	8	4	0	0	8	4
		3t~5t	0		0	0	0	0	0	0	0
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t~50t	0		0	0	0	0	0	0	0
計	8	4	8	4	0	0	8	4			
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
0	0					属地	トン 0	金額 百万円 0	地元船 100.0%		
						属人	トン 4	金額 百万円 -	外来船 0.0%		



# [磯浜漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 茨城県  
 所 在 地 ● 東茨城郡大洗町磯浜町  
 指 定 年 月 日 ● 昭 和 27 年 11 月 24 日



## ● 沿 革

磯浜漁港は、江戸時代から栄えてきた漁港であったが、堤防の延長に伴い、港内の漂砂の堆積が著しくなり、大正10年代に至り、遂に利用不能の事態に陥った。

このため、この港を根拠にしていた漁船は係留地を失う結果に至ったので、応急策として潤沼川の一角に長さ343mの護岸工事を施して大正12年に完成した。

昭和年代に入り、拡張工事、船溜り荷揚場の整備を実施し、昭和24年に現在の港の原形が完成したが、係留施設の不足から、昭和30年には潤沼側右岸に長さ200mの栈橋式係船岸壁を整備した。

その後、専ら準備、休けい用としての利用が図られており、漁港の整備は、漁港局部改良事業を導入し、特に沿岸小型漁船の物揚場の改良に務め、昭和62年に完成をみた。

平成10年には利用頻度が低下し、老朽化の著しい栈橋式係船岸壁を撤去するとともに、河川区域であることから、建設省に所管替えを行った。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				大洗町漁業協同組合		
	19,804		4,336		242						
動 力 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	9		5	9	5	0	0	9	5
		3t~5t	4		17	4	17	0	0	4	17
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t~50t	0		0	0	0	0	0	0	0
計	13	22	13	22	0	0	13	22			
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
143	71					属地	トン 0	金額 百万円 1	地元船 100.0%		
						属人	トン 35	金額 百万円 -	外来船 0.0%		

# [白浜漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 麻生町  
 所 在 地 ● 行方郡麻生町白浜  
 指 定 年 月 日 ● 昭 和 38 年 7 月 23 日



## ● 沿 革

白浜漁港は、北浦のほぼ中央右岸に位置し、古くは渡船で対岸の大野村と結んでいた。平成7年鹿行発展への大きな「架け橋」として北浦大橋が完成、交通の所要でもある。また、北浦唯一の漁港として、いさごろひき網、わかさぎしらうおひき網、掛網漁業を主体とした漁業の基地であり、活発に利用されている。さらに、以前行われていた帆びき網漁業は、北浦の風物詩的存在であった。

漁港の整備は、昭和37年町営事業により、防波堤を築造したのが始まりで、その後昭和39年～40年局部改良事業により漁港の形態を整え、更に昭和43年船揚場の整備を行った。

しかしながら当漁港は、震ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動によりこれら現有施設での利用が困難になる。したがって、この水位変動に対応するための漁港を計画、昭和59年に完成し現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				北浦広域漁業協同組合		
	16,779		2,919		96						
動 力 船	登 録 漁 船	総 数		利 用 船 漁	地 元 船		外 来 船		総 数		
		隻 数	ト ン 数		隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	
		3t未満	67		97	67	97	0	0	67	97
		3t～5t	8		29	8	29	0	0	8	29
		5t～10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t～50t	0		0	0	0	0	0	0	0
	計	75	126	75	126	0	0	75	126		
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳	
42		6		小型機船底びき網 小型定置網		こい しらうお わかさぎ		属地 ト ン 65 百万円 30		属地船 100.0%	
								属人 ト ン 65 -		外来船 0.0%	



# 【太田漁港 (第1種)】

管 理 者 ● 波崎町  
 所 在 地 ● 鹿島郡波崎町太田  
 指 定 年 月 日 ● 昭 和 44 年 9 月 6 日



## ● 沿 革

太田漁港は、利根川左岸に位置し、しじみかき、刺し網漁業等の内水面漁業からなっている。

漁港の整備は、昭和28年木棚工による船留施設を築造し、漁船の集中化を図ったのが始まりである。

その後、漁船の動力化に伴う大型化により泊地の狭あい化が甚だしくなってきたため昭和45～46年局部改良事業により防波堤等の整備を図った。

しかしながら、これら施設の老朽化に伴って、平成元～2年に局部改良事業により、防波堤、護岸及び船場場の整備を図り現在に至っている。

## ● 港 勢

区 分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				常 陸 川 漁 業 協 同 組 合			
	39,247		4,372		28							
動 力 船	登 録 漁 船	区 分	総 数		地 元 船		外 来 船		総 数			
			隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数		
		3t未満	18	35	18	35	0	0	18	35		
		3t～5t	0	0	0	0	0	0	0	0		
		5t～10t	0	0	0	0	0	0	0	0		
		10t～20t	0	0	0	0	0	0	0	0		
	20t～50t	0	0	0	0	0	0	0	0			
	計	18	35	18	35	0	0	18	35			
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
18		0		刺し網採貝		こいえびばら		属地	ト ン	金 額	属地陸揚量内訳	
								155	百万円	50	地元船 100.0%	
								属人	ト ン	百万円	0	外来船 0.0%
								155	-			

# [小高漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 麻生町  
 所 在 地 ● 行方郡麻生町島並  
 指 定 年 月 日 ● 昭 和 27 年 10 月 21 日



## ● 沿 革

小高漁港における漁場は、掛網、張網等の漁業からなっている。

漁港の整備は比較的新しく、昭和46～47年局部改良事業により現在の防波堤、物揚場、船揚場等の整備を行った。しかしながら、荒天時において泊地の静穏が保たれず、漁船の安全な停けい泊が期しがたくなった。このため昭和53年港口部前面に防波堤を設置し、現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				麻生町漁業協同組合		
	16,779		1,240		32						
動 力 漁 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	25		40	25	40	0	0	25	40
		3t～5t	1		3	1	3	0	0	1	3
		5t～10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t	0		0	0	0	0	0	0	0
	20t～50t	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	26	43	26	43	0	0	26	43		
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳	
12		0		小型機船底びき網 刺し網		こい しらうお わかさぎ		属地 トン 6 属人 トン 6		百万円 3 百万円 -	
										属地船 100.0%	
										外来船 0.0%	



# [麻生漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 茨城県  
 所 在 地 ● 行方郡麻生町  
 指定年月日 ● 昭和 27 年 10 月 21 日



## ● 沿 革

麻生漁港は、古くから霞ヶ浦の漁業の中心地として知られており、現在張網、いさざごろひき網漁業等が盛んに行われている。

漁港の整備は、昭和3～4年に、護岸、物揚場を築造し漁港の形態を整え漁獲物の水揚げは勿論貨客船の避難港としても利用できるようになった。

その後港内に流入する鯉千匹川からの流下土砂により水深維持が困難になったので昭和32～33年に導流堤及び防砂堤を新設し、土砂の堆積を防除し漁港水深の維持を図っている。

しかしながら当漁港は霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動により、これら現有施設での利用が困難となる。したがって、この水位変動に対応するための漁港を昭和61年に堤外に築造しその後、一部改良し現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				麻生町漁業協同組合		
	16,779		2,255		101						
動 力 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	70		96	70	96	0	0	70	96
		3t～5t	1		4	1	4	0	0	1	4
		5t～10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t～50t	0		0	0	0	0	0	0	0
計	71	100	71	100	0	0	71	100			
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業	主な魚種	年間漁獲高		属地陸揚量内訳					
				トン数	金額						
36	9	刺し網 小型定置網 小型機船底びき網	こい ぼら ふな はぜ えび	属 地	トン 268	百万円 120	地元船	100.0%			
				属 人	トン 268	百万円 -	外来船	0.0%			

# [荒宿漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 玉造町  
 所 在 地 ● 行方郡玉造町荒宿  
 指 定 年 月 日 ● 昭和 27 年 10 月 21 日



## ● 治 革

荒宿漁港における漁業は、船曳網、いさざごろひき網漁業並びにコイ養殖業からなっている。

漁港の整備は、昭和初期に防波堤、物揚場等を築造し基本形態を整えた。昭和28年台風により漁港機能が半減するという大きな被害をうけたが、昭和29年復旧工事を行った。その後昭和41年局部改良事業により防波堤、物揚場等の整備を図った。

しかしながら当漁港は、霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動により、これら現有施設での利用は困難になる。このため、この水位変動に対応するための漁港が、昭和58年完成し現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				玉造漁業協同組合		
	14,097		947		50						
動 力 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	55		85	55	85	0	0	55	85
		3t~5t	0		0	0	0	0	0	0	0
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0			
	計	55	85	55	85	0	0	55	85		
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
43	3	小型機船底びき網 小型定置網		こい えび		属 地	トン 52	百万円 -	属地船	100.0%	
						属 人	トン 52	百万円 -	外来船	0.0%	



# [五町田漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 麻生町  
 所 在 地 ● 行方郡麻生町五町田  
 指定年月日 ● 昭和 27 年 10 月 21 日



## ● 沿 革

五町田漁港は、いさざごろひき網、わかさぎしらうおひき網、掛網漁業の基地である。また笹浸しといって、笹を束ねてこれに入るエビ・ハゼ等を獲る古くからの漁業も盛んである。

漁港の整備は、昭和7年に始まり現形態を整えたが、昭和25年災害を受け、昭和29年復旧工事を行った。

その後施設の老朽化や泊地の埋没が甚だしくなったため、昭和44～45年局部改良事業によりこの施設の改良を行った。

しかしながら当漁港は、霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動により、これら現有施設での利用が困難となる。

したがってこの水位変動に対応するための漁港を昭和60年に堤外の築造し現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				玉造漁業協同組合		
	16,779		1,070		83						
動 力 船	登 録 漁 船	区分		総 数		地元船		外来船		総 数	
				隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数
		3t未満		81	114	81	114	0	0	81	114
		3t～5t		1	4	1	4	0	0	1	4
		5t～10t		0	0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t		0	0	0	0	0	0	0	0
20t～50t		0	0	0	0	0	0	0	0		
計		82	118	82	118	0	0	82	118		
漁業経営体数	水産加工経営体数	主 な 漁 業		主 な 魚 種		年 間 漁 獲 高		属 地 陸 揚 量 内 訳			
30	2	小型機船底びき網 刺し網 小型定置網		こい えび しらうお ふな		属 地	トン 707	百 万 円 -	属 地 船	100.0%	
						属 人	トン 707	百 万 円 -	外 来 船	0.0%	

# [志戸崎漁港 (第1種)]

管 理 者●霞ヶ浦町  
所 在 地●新治郡霞ヶ浦町坂  
指 定 年 月 日●昭和 27 年 10 月 21 日



## ●沿 革

志戸崎漁港は、いさごろひき網、わかさぎしらうおひき網漁業並びにコイ養殖業の基地として活発な利用がなされ、内水面漁業港での陸揚量は、1, 2位を誇っている。

漁港の整備は、昭和8年村営事業によりその形態を整えた。

その後相次ぐ風水害により漁港機能が低下したので、昭和28年泊地及び係留施設の復旧工事を行った。

昭和36年には防波堤の新設、泊地浚渫を行い、さらに昭和43年防波堤を増築し、安全な泊地の確保に努めた。

しかしながら、当漁港は霞ヶ浦総合開発事業に伴う水変動により、これら現有施設での利用が困難となる。このため、この水位変動に対応するための漁港を昭和57年に堤外に築造し現在に至っている。

## ●港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				霞ヶ浦町漁業協同組合		
	18,873		1,764		99						
動 力 漁 船	登 録 漁 船	区分		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	107	85	107	0	0	0	107	0	
		3t~5t	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5t~10t	0	0	0	0	0	0	0	0	
		10t~20t	0	0	0	0	0	0	0	0	
		20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	107	85	107	0	0	0	107	0		
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳	
75		9		小型機船底びき網 刺し網		こい えび はぜ		属 地	トン 502	百万円 -	属地船 100.0%
								属 人	トン 502	百万円 -	外来船 0.0%



# [手賀漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 玉造町  
 所 在 地 ● 行方郡玉造町手賀  
 指定年月日 ● 昭和48年5月16日



## ● 沿 革

手賀漁港における漁業は、養殖業を主体に、いさごろひき網、掛網漁業等からなっている。

漁港の整備は、比較的新しく、昭和49～50年局部改良事業により防波堤、護岸及び霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動にも対応できる物揚場、船揚場を築造しその後、漁港の改築を計画し、平成4年に完成現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				玉造漁業協同組合		
	14,097		1,156		73						
動 力 船	登 録 漁 船	区分		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		総数			隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	69		115	69	115	0	0	69	115
		3t～5t	4		12	4	12	0	0	4	12
		5t～10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t	0		0	0	0	0	0	0	0
20t～50t	0	0	0	0	0	0	0	0			
計		73	127	73	127	0	0	73	127		
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
65	12	小型機船底びき網 小型定置網		こい えび		属 地	トン 1,472	百万円 -	属 地	100.0%	
						属 人	トン 1,472	百万円 -	外 来	0.0%	

# [沖宿漁港 (第1種)]

管 理 者●土浦市  
所 在 地●土浦市沖宿町  
指 定 年 月 日●昭和 27 年 10 月 21 日



## ●沿 革

沖宿漁港における漁業は、張網を主体に養殖業、わかさぎしらうおひき網等からなっている。

漁港の整備は、明治初期に村内漁民が共同して船溜を築造したのが始まりである。昭和24年災害を受けたが昭和25年復旧事業を行った。その後漁船の増加、大型化が進み、泊地の狭あい化が甚だしくなってきたため、昭和29年沖宿東港を築造し、さらに昭和30年建設省の護岸建設と相まって完成した。

しかしながら当漁港は霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動によりこれら現有施設での利用が困難となる。したがってこの水位変動に対応するための漁港を計画し、平成6年に完成した。

## ●港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				土浦第一漁業協同組合		
	134,819		957		50						
動 力 漁 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数		
		隻数	トン数		隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	
		3t未満	29		40	29	40	0	0	29	40
		3t~5t	2		6	2	6	0	0	0	6
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t~50t	0		0	0	0	0	0	0	0
計	31	46	31	46	0	0	31	46			
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
50	2	小型機船底びき網		えび わかさぎ しらうお		属 地	トン 17	百万円 -	属地船 100.0%		
						属 人	トン 17	百万円 -	外来船 0.0%		



# [牛渡漁港 (第1種)]

管 理 者●霞ヶ浦町  
所 在 地●新治郡霞ヶ浦町牛渡  
指 定 年 月 日●昭和 27 年 10 月 21 日



## ●沿 革

牛渡漁港は、古くから漁船はもとより定期貨客船の発着場として重要な位置を占めていた。

現在は養殖業を主体として、いさざごろひき網、わかさぎしらうおひき網漁業等漁業基地として活発な利用がなされ、その陸揚量は内水面漁業中1、2位を誇っている。

漁港の整備は、昭和25年護岸を築造したのが始まりで、昭和37年、38年には防波堤の築造、泊地浚渫を行い、さらに昭和42年防波堤の延長、物揚場の新設により漁港の形態が整った。

しかしながら当漁港は、霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動により、これら現有施設での利用が困難となる。

このため、水位変動に対応するための漁港を計画中であったが昭和57年これが完成をみた。

## ●港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				霞ヶ浦町漁業協同組合			
	18,873		1,289		75							
動 力 漁 船	登 録 漁 船	区分		利 用 船 漁	地元船		外来船		総数			
		総数			隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数		
		3t未満			82	172	82	172	0	0	82	172
		3t~5t			0	0	0	0	0	0	0	0
		5t~10t			0	0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t			0	0	0	0	0	0	0	0
20t~50t		0	0	0	0	0	0	0	0			
計		82	172	82	172	0	0	82	172			
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
64		10		小型機船底びき網 こい養殖		こい えび はげ		属 地	トン 415	金額 百万円 -	属地船 100.0%	
								属 人	トン 415	百万円 -	外来船 0.0%	

# [安中漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 美浦村  
 所 在 地 ● 稲敷郡美浦村馬掛  
 指定年月日 ● 昭和 27 年 10 月 21 日



## ● 沿 革

安中漁港は、霞ヶ浦南岸の中心に位置し、張網、いさざごろひき網漁業を主とした内水面漁業の基地である。

漁港の整備は昭和9年物揚場190メートルを築造及び港内の浚渫を行ったのが始まりである。その後昭和26年防砂堤、堤防護岸築を増設し現在に至っている。

しかしながら当漁港は、霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動により、これら現有施設での利用が困難になる。このため、この水位変動に対応するための漁港を計画し、昭和60年完成した。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				美浦村安中漁業協同組合		
	18,484		1,353		85						
動 力 船	登 録 漁 船	総数		利 用 船 漁	地元船		外來船		総数		
		区分	隻数		トン数	隻数	トン数	隻数	トン数	隻数	トン数
		3t未満	61		52	61	52	0	0	61	52
		3t~5t	1		3	1	3	0	0	1	3
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
		20t~50t	0		0	0	0	0	0	0	0
計	62	55	62	55	0	0	61	55			
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
45	6	小型機船底びき網 小型定置網		えび		属地 トン 13	金額 百万円 -	属地船	100.0%		
						属人 トン 13	百万円 -	外來船	0.0%		



# [木原漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 美浦村  
 所 在 地 ● 稲敷郡美浦村木原  
 指定年月日 ● 昭和34年12月15日



## ● 沿 革

木原漁港は、古くから竜ヶ崎、布川方面と玉造、石岡方面に通ずる船舶の発着場としてまた霞ヶ浦の水産物の集荷港として繁栄した漁港であったが、陸上交通の発展に伴って衰退し、現在は張網漁業を主体に漁業活動が行われている。

漁港の整備は、昭和27年耕地整理事業と併行して護岸堤を築造したのが始まりで、その後昭和45年防波堤を新設し、漁港の形態を整えた。

しかしながら当漁港は、霞ヶ浦総合開発事業に伴う水位変動によりこれら現有施設での利用が困難となる。このため、この水位変動に対応するための漁港を計画し、昭和57年完成した。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				美浦村漁業協同組合		
	18,484		3,828		44						
動 力 船	登 録 漁 船	区 分		利 用 船 漁	地 元 船		外 来 船		総 数		
		総 数			隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	
		3t未満	33		31	33	31	0	0	33	31
		3t~5t	0		0	0	0	0	0	0	0
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0
20t~50t	0	0	0	0	0	0	0	0			
計		33	31	33	31	0	0	33	31		
漁業経営体数	水産加工経営体数	主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳			
21	2	小型機船底びき網		えび しらうお		属 地	ト ン 11	百 万 円 -	地 元 船	100.0%	
						属 人	ト ン 11	百 万 円 -	外 来 船	0.0%	

# [広浦漁港 (第1種)]

管 理 者 ●茨城町  
 所 在 地 ●東茨城郡茨城町下石崎  
 指 定 年 月 日 ●昭和 41 年 11 月 18 日



## ● 沿 革

広浦漁港は海水・淡水が入り混じる潤沼の北西部に位置し、しじみかき、張網漁業等の基地であるばかりでなく、遊魚者の釣船等にも利用されている。

漁港の整備は、昭和42～49年局部改良事業により防波堤、物揚場等を築造し現在に至っている。

なお当漁港付近は、水戸八景の一つの数えられる景観地でもあり、また魚介類が豊富なため四季を通じて観光客が絶えない。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				大 潤 沼 漁 業 協 同 組 合	
	35,964		1,321		126					
動 力 船	登 録 漁 船	区分	総 数		地 元 船		外 来 船		総 数	
			隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数
		3t未満	25	13	25	13	0	0	25	13
		3t～5t	0	0	0	0	0	0	0	0
		5t～10t	0	0	0	0	0	0	0	0
		10t～20t	0	0	0	0	0	0	0	0
		20t～50t	0	0	0	0	0	0	0	0
計	25	13	25	13	0	0	25	13		
漁業経営体数	水産加工経営体数	主 な 漁 業		主 な 魚 種		年 間 漁 獲 高		属 地 陸 揚 量 内 訳		
31	0	刺し網 小型定置網 採貝		しじみ このしろ		属 地	ト ン 497	百 万 円 -	地 元 船	100.0%
						属 人	ト ン 497	百 万 円 -	外 来 船	0.0%



# [松川漁港 (第1種)]

管 理 者 ● 大洗町  
 所 在 地 ● 東茨城郡大洗町成田町  
 指 定 年 月 日 ● 昭 和 56 年 9 月 11 日



## ● 沿 革

松川漁港は、淡水・汽水が入り混じる酒沼の東部に位置し、しじみかき、張網漁業等内水面漁業の基地である。漁港の整備は、昭和45年湖岸堤防補強事業の附帯工事として2つの船溜施設を設置したのが始まりである。しかしながら、近年漁船の利用が増加し、現有船溜施設だけでは対応し得なくなってきた。

このため昭和56年第1種漁港の指定を受け、内水面の漁業の発展を図るべく昭和57年より局部改良事業により施設の整備を行い昭和62年に完成現在に至っている。

## ● 港 勢

区分	市 町 村 人 口		漁 港 地 区 人 口		組 合 員 数				大 酒 沼 漁 業 協 同 組 合			
	19,804		458		34							
動 力 船	登 録 漁 船	総 数		利 用 船 漁	地 元 船		外 来 船		総 数			
		隻 数	ト ン 数		隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数	隻 数	ト ン 数		
		3t未満	12		8	12	8	0	0	12	8	
		3t~5t	0		0	0	0	0	0	0	0	
		5t~10t	0		0	0	0	0	0	0	0	
		10t~20t	0		0	0	0	0	0	0	0	
		20t~50t	0		0	0	0	0	0	0	0	
	計	12	8	12	8	0	0	12	8			
漁業経営体数		水産加工経営体数		主な漁業		主な魚種		年間漁獲高		属地陸揚量内訳		
34		0		刺し網 採貝		しじみ はげ ぼら		属 地	ト ン 84	百 万 円 -	属 地 船	100.0%
								属 人	ト ン 84	百 万 円 -	外 来 船	0.0%

## 1. 特定漁港漁場整備事業計画「茨城地区」概要

①計画年度 平成14年度から平成23年度まで

②総事業費 2,833,000千円

③事業内容

計画施設	計画工事種目	事業量
平潟大津漁場	魚礁設置	12,500空m <sup>3</sup>
川尻漁場	魚礁設置	15,000空m <sup>3</sup>
会瀬漁場	魚礁設置	5,000空m <sup>3</sup>
	着定基質	1ha
久慈漁場	魚礁設置	5,000空m <sup>3</sup>
磯崎漁場	魚礁設置	5,000空m <sup>3</sup>
	着定基質	1ha
県北部域漁場	魚礁設置	35,000空m <sup>3</sup>
鹿島灘北部漁場	魚礁設置	150,000空m <sup>3</sup>
鹿島灘北端部漁場	着定基質	30ha
鹿島灘南端部漁場	着定基質	50ha
計	魚礁設置	227,500空m <sup>3</sup>
	着定基質	82ha造成

\*鹿島灘北部漁場の事業期間はH元~15(H14~15の事業量は13,065空m<sup>3</sup>)

## 2. 機能高度化事業漁場整備事業計画

①計画年度 平成14年度から平成23年度まで

②事業内容

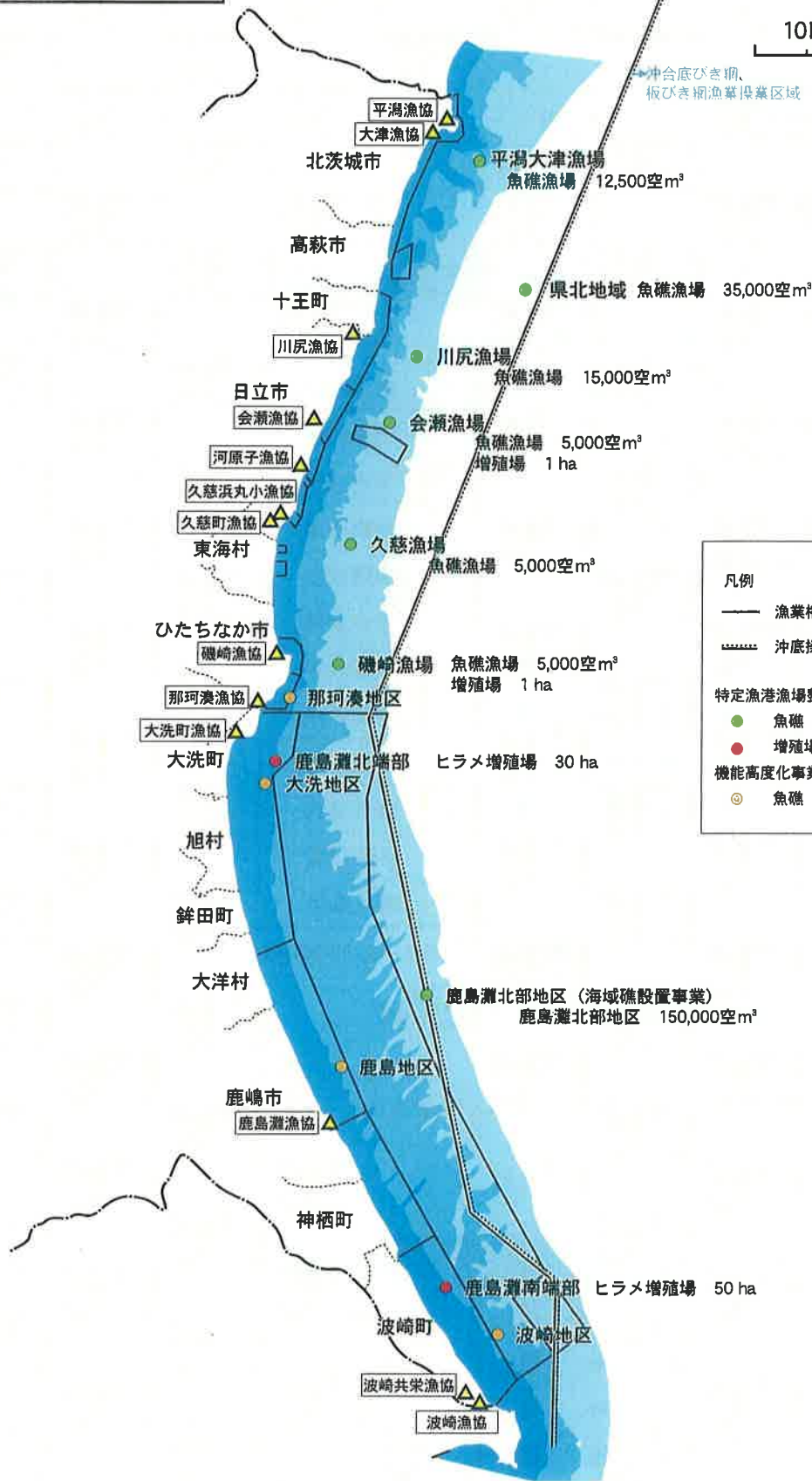
地区	計画工事種目	事業量
那珂湊地区	魚礁設置	2,500空m <sup>3</sup>
大洗地区	魚礁設置	5,000空m <sup>3</sup>
鹿島地区	魚礁設置	7,500空m <sup>3</sup>
波崎地区	魚礁設置	7,500空m <sup>3</sup>
計	魚礁設置	22,500空m <sup>3</sup>



# 漁場整備事業計画図

10km

沖合底びき網、  
板びき網漁業採集区域



- 凡例
- 漁業権
  - ⋯ 沖底操業ライン
  - 特定漁港漁場整備事業
    - 魚礁 (計画)
    - 増殖場 (計画)
  - 機能高度化事業
    - ◎ 魚礁 (計画)

## 霞ヶ浦北浦

# 水生植物帯造成事業について

### 1. 事業概要

霞ヶ浦北浦の漁獲量は昭和50年代前半頃をピークに大幅に減少している。

この減少の原因は、詳細には解明されていないが、水質の汚濁や外来魚の増加とともに、魚類の産卵育成の場である水生植物帯の減少も一つの要因と考えられている。

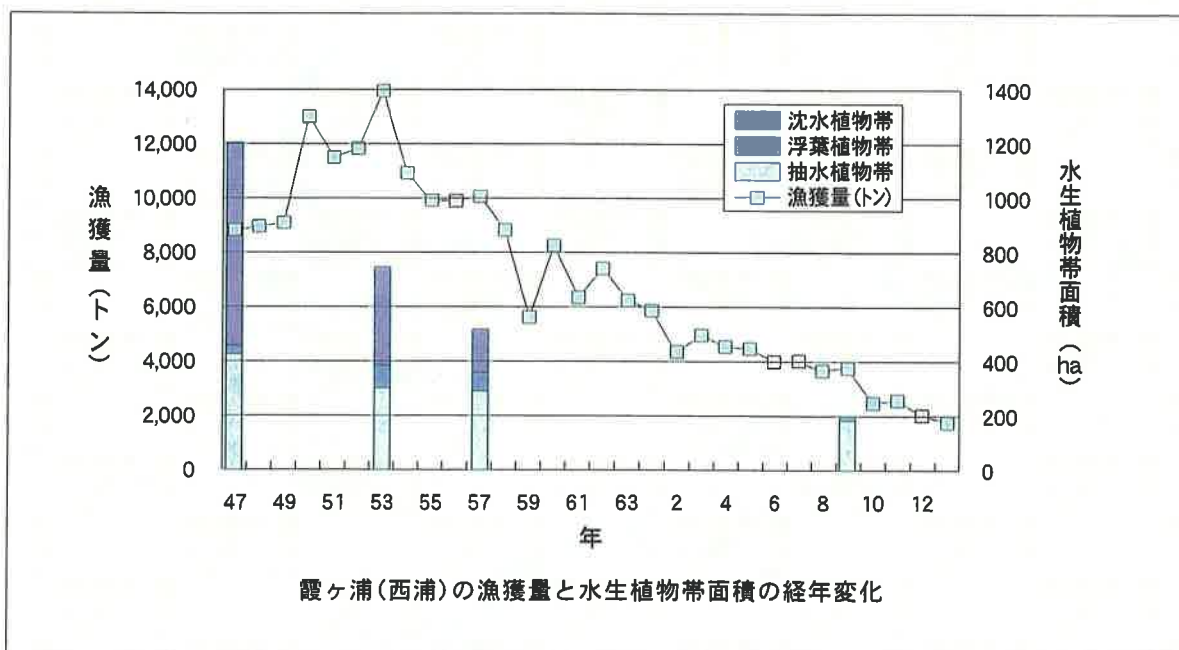
そこで、水産資源の回復と漁場環境の改善をはかるため、魚類の産卵・育成の場である霞ヶ浦北浦湖岸の水生植物帯（ヨシ帯）の造成に取り組んでいる。

### 2. 水生植物帯の機能

- ①産卵の場：エビやコイ、フナ等の産卵場となる。
- ②育成の場：稚魚の餌となるワムシ等プランクトンの良好な発生の場となる。
- ③保護の場：ブラックバス等の外敵から身を守るための隠れ家となる。
- ④漁場の場：水生植物帯周辺は、張網等の良好な漁場となる。
- ⑤水質環境改善の場：水生植物帯及び砂浜の脱窒により水質が浄化される。

### 3. 水生植物帯面積と漁獲量の経年変化

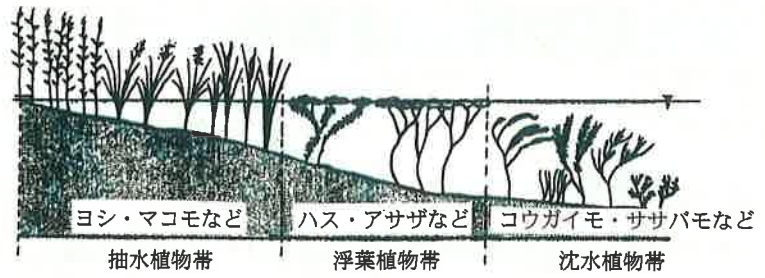
水生植物帯面積は昭和47年の1/6まで減少し、歩調を合わせるように漁獲量も減少している。



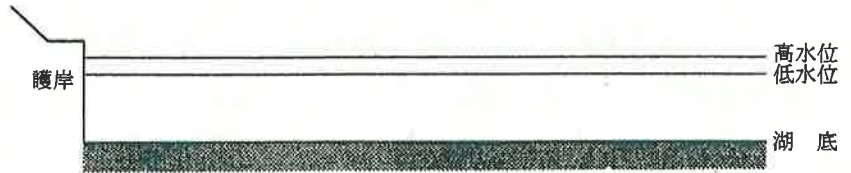


## 4. 湖岸形状

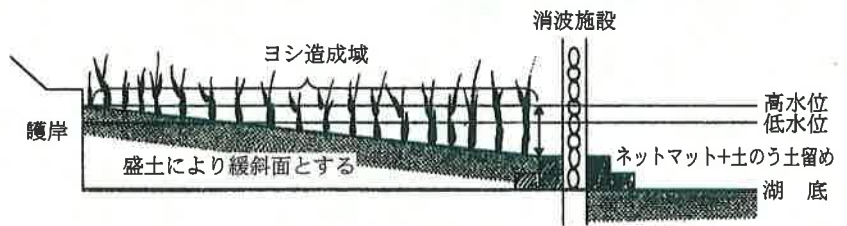
【望ましい湖岸形状】



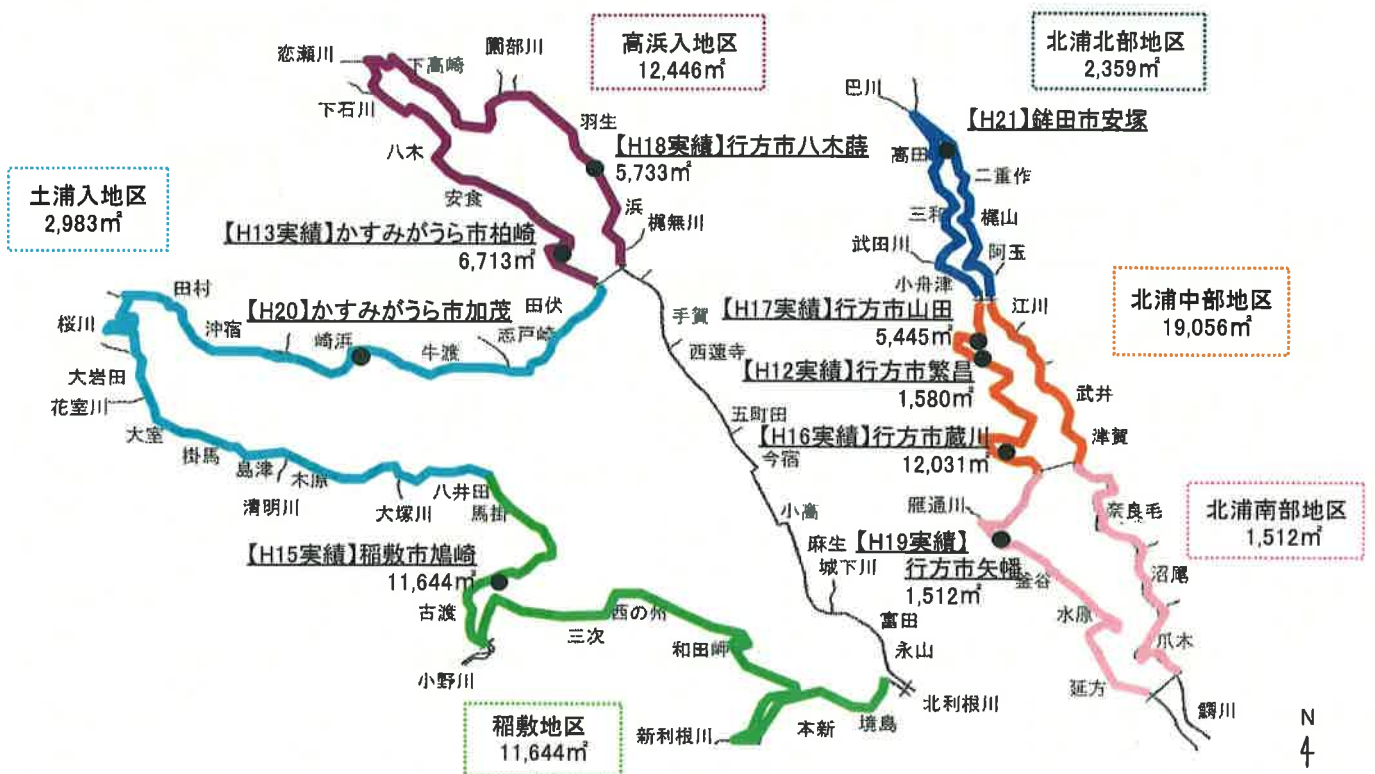
【現状の直立護岸】



【水生植物帯造成事業によるヨシ帯の復元】



## 5. 水生植物帯造成箇所



## 水生植物帯造成工事の概要（平成13年度柏崎）



1 着工前



4 根固め



2 H鋼打ち込み



5 植栽



3 横矢板設置（松丸太）



6 完成後



# (資料編)

## 漁港別生産量及び陸揚量、陸揚金額

漁港名	区 分	年								
		平成6	平成7	平成8	平成9	平成10	平成11	平成12	平成13	
総数	生産量 (属人) トン	265,135	226,913	223,771	278,031	205,773	290,394	178,190	226,891	
	陸揚量 (属地) 百万円	151,044 13,495	124,777 17,246	116,771 12,947	184,010 15,330	133,498 11,569	139,647 10,402	82,640 7,513	103,126 9,610	
大津	生産量 (属人) トン	60,691	52,805	53,370	84,884	55,260	114,895	69,257	90,150	
	陸揚量 (属地) 百万円	35,201 2,650	26,471 3,299	32,764 2,604	53,578 3,349	36,902 1,875	47,710 2,230	26,304 1,684	38,176 2,623	
久慈	生産量 (属人) トン	39,984	39,746	36,567	2,025	4,497	4,098	6,923	6,857	
	陸揚量 (属地) 百万円	2,666 1,062	3,015 1,315	2,394 1,152	2,087 1,216	2,226 811	1,500 752	1,685 636	2,049 819	
那珂湊	生産量 (属人) トン	726	638	1,844	1,656	1,409	1,354	493	580	
	陸揚量 (属地) 百万円	4,169 1,118	4,523 1,253	3,717 1,325	4,949 1,623	3,179 1,036	3,536 1,167	3,189 804	2,117 800	
波崎	生産量 (属人) トン	145,741	116,607	106,446	174,483	130,920	160,729	90,566	118,085	
	陸揚量 (属地) 百万円	92,846 4,244	76,539 6,951	62,319 3,569	109,587 4,942	80,208 4,504	79,397 3,759	42,698 2,176	53,137 3,007	
平潟	生産量 (属人) トン	6,697	5,912	14,416	3,854	5,414	3,808	5,620	5,809	
	陸揚量 (属地) 百万円	5,256 1,176	3,379 982	4,935 1,150	2,917 1,099	2,877 890	2,115 810	3,614 713	2,456 638	
磯崎	生産量 (属人) トン	204	370	323	200	205	165	213	240	
	陸揚量 (属地) 百万円	72 89	156 99	68 94	66 111	75 92	84 105	67 73	67 68	
磯浜	生産量 (属人) トン	258	139	220	91	28	28	25	35	
	陸揚量 (属地) 百万円	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	
日高	生産量 (属人) トン	2	2	20	4	1	3	1	1	
	陸揚量 (属地) 百万円	2 4	2 8	20 25	1 0	1 3	3 11	1 8	0 1	
会瀬	生産量 (属人) トン	263	299	595	761	384	768	641	860	
	陸揚量 (属地) 百万円	263 123	299 154	595 128	761 172	384 132	768 105	641 135	860 184	
水木	生産量 (属人) トン	0	2	1	2	2	5	4	4	
	陸揚量 (属地) 百万円	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	
松川	生産量 (属人) トン	129	127	126	146	146	87	84	84	
	陸揚量 (属地) 百万円	129 54	127 54	126 54	146 62	146 62	87 37	84 36	84 36	
白浜	生産量 (属人) トン	158	103	110	119	181	106	113	65	
	陸揚量 (属地) 百万円	158 63	103 58	110 48	119 52	181 43	106 30	113 40	65 30	

(つづき)

漁港名	区 分	年								
		平成6	平成7	平成8	平成9	平成10	平成11	平成12	平成13	
麻生	生産量 (属人) トン	488	417	278	254	216	346	299	268	
	陸揚量 (属地) 百万円	488 169	417 221	278 172	254 162	216 130	346 129	299 80	268 120	
小高	生産量 (属人) トン	64	38	66	33	22	13	6	6	
	陸揚量 (属地) 百万円	64 36	38 25	66 48	33 22	22 14	13 9	6 2	6 3	
五町田	生産量 (属人) トン	596	720	1,079	1,100	703	681	810	707	
	陸揚量 (属地) 百万円	596 205	720 425	1,079 463	1,100 418	703 245	681 240	810 200	707 270	
荒宿	生産量 (属人) トン	93	64	94	85	93	87	54	52	
	陸揚量 (属地) 百万円	93 43	64 18	94 32	85 27	93 34	87 29	54 20	52 21	
志戸崎	生産量 (属人) トン	3,132	3,032	2,734	2,874	1,871	539	502	502	
	陸揚量 (属地) 百万円	3,132 670	3,032 670	2,734 540	2,874 530	1,871 353	539 115	502 118	502 118	
牛渡	生産量 (属人) トン	2,759	2,659	2,321	2,540	1,651	442	415	415	
	陸揚量 (属地) 百万円	2,759 590	2,659 590	2,321 472	2,540 516	1,651 335	442 96	415 99	415 99	
沖宿	生産量 (属人) トン	141	174	119	115	110	16	25	17	
	陸揚量 (属地) 百万円	141 39	174 58	119 46	115 44	110 38	16 6	25 7	17 8	
木原	生産量 (属人) トン	30	25	25	25	17	14	12	11	
	陸揚量 (属地) 百万円	30 17	25 18	25 17	25 16	17 7	14 7	12 5	11 6	
安中	生産量 (属人) トン	65	39	36	36	16	13	13	13	
	陸揚量 (属地) 百万円	65 44	39 31	36 25	36 21	16 6	13 6	13 5	13 6	
広浦	生産量 (属人) トン	680	714	715	799	799	571	523	503	
	陸揚量 (属地) 百万円	680 278	714 287	705 282	792 356	792 356	564 253	517 238	497 232	
太田	生産量 (属人) トン	523	613	613	277	227	105	115	155	
	陸揚量 (属地) 百万円	523 285	613 306	613 306	277 165	227 114	105 54	115 55	155 50	
手賀	生産量 (属人) トン	1,711	1,668	1,653	1,668	1,601	1,521	1,476	1,472	
	陸揚量 (属地) 百万円	1,711 536	1,668 424	1,653 395	1,668 427	1,601 489	1,521 452	1,476 379	1,472 471	

※ 漁港の港勢調査による



## 港勢調査年次別一覧表

(単位：トン, 百万円)

年	登録動力漁船 (実数)		利用動力漁船 (実数)		陸揚量 (属地)	陸揚金額 (属地)	漁業経営 体 数	組 合 員 数
	隻数	総トン数	隻数	総トン数				
平成6	1,821	18,590	2,272	53,055	151,044	13,495	1,141	2,457
平成7	1,794	17,601	2,156	45,318	124,777	17,246	1,140	2,420
平成8	1,780	16,933	2,081	33,992	116,771	12,947	1,103	2,399
平成9	1,751	17,168	2,014	31,553	184,010	15,330	1,090	2,391
平成10	1,653	16,315	1,901	32,263	133,498	11,569	1,134	2,223
平成11	1,648	16,313	1,931	32,807	139,647	10,402	1,095	2,190
平成12	1,588	16,638	1,799	31,255	82,640	7,513	1,067	2,150
平成13	1,542	16,374	1,800	28,014	103,126	9,610	1,074	2,085

※ 漁港の港勢調査による

# 漁港漁場整備実績

## 1. 漁港整備事業

事業名	漁港名	昭和21	22	23	24	25	第 1 次					第 2 次
							昭和26	27	28	29	計画計	30
修	大 津	292	1,150	7,000	14,000	20,000	24,995				24,995	2,980
	久 慈	300	1,900	7,000	15,750	20,000	29,998	32,992	32,799	30,487	126,276	30,997
	那珂湊	319	1,400	7,025	15,750	18,000	28,997	35,000	35,700	27,220	126,917	30,000
	波 崎					2,000	7,996	9,999	9,700	11,399	39,094	9,999
	平 潟	3,800	7,492	10,398	7,900	8,000	3,800	7,492	10,398	7,900	29,590	8,000
	会 瀬		500	3,000	6,000	7,000	9,997	10,000	10,291	8,800	39,088	7,900
築	磯 崎										0	
	平 潟										0	
	磯 崎										0	
	平 磯										0	
改	久 慈										0	
	会 瀬										0	
局	大 津										0	
	久 慈										0	
	那珂湊										0	
	波 崎										0	
	平 潟										0	
	磯 浜										0	5,700
	会 瀬										0	
	麻 生										0	
	白 浜										0	
	小 高										0	
	五 町 田										0	
	荒 宿										0	
	手 賀										0	
	牛 渡										0	
	太 田										0	
	安 中										0	
	木 原										0	
	志 戸 崎										0	
	麻 生										0	
	広 浦										0	
沖 宿										0		
年度計		4,711	12,442	34,423	59,400	75,000	105,783	95,483	98,888	85,806	385,960	95,576

注) 平成6年5月9日, 平磯漁港は那珂湊漁港と統合



(つづき)

事業名	漁港名	第 2 次							第 3 次			
		31	32	33	34	35	36	37	計画計	38	39	40
修	大 津	3,600	5,000	11,400					22,980	19,000	45,000	50,000
	久 慈	50,000	46,000	47,000	24,000	18,000			215,997	8,000	20,000	24,000
	那珂湊	29,000	42,000	25,000		16,000	16,000	20,000	178,000	24,000	55,000	95,000
	波 崎	10,000	15,000	11,000					45,999		8,000	9,000
	平 潟	6,000	6,000						20,000	8,000	19,800	20,000
築	会 瀬	6,000	14,000						27,900			
	磯 崎								0			
改	平 潟								0			
	磯 崎								0			
	平 磯								0			
	久 慈								0			
局	会 瀬								0			
	大 津				4,500	10,500	4,500	10,500	30,000			
	久 慈						3,600	10,500	14,100	7,200		
	那珂湊								8,700			19,980
	波 崎			4,500	10,350	4,500	10,500	3,000	32,850	21,825		4,200
	平 潟			3,000	7,500	9,000		3,000	22,500	10,500		
	磯 浜	6,178					2,550		14,428			
	会 瀬				4,800			3,900	8,700	10,200		
	麻 生		3,000	5,850					8,700			
	白 浜								0		4,500	7,200
	小 高								0			
	五 町 田								0			
	荒 宿								0			
	手 賀								0			
	牛 渡							3,300	3,300	6,180		
	太 田								0			
	安 中								0			
	木 原								0			
	志 戸 崎								0			
	麻 生		3,000	5,850					8,850			
広 浦								0				
沖 宿								0				
年 度 計		110,778	134,000	113,600	51,150	58,000	37,150	54,200	654,304	114,905	152,300	229,380

(単位：千円)

事業名	漁港名	第 3 次				第 4 次					第 5 次	
		41	42	43	計画計	44	45	46	47	計画計	48	49
築	大 津	77,500	135,000	150,000	476,500	180,000	215,500			395,500	200,000	210,000
	久 慈	39,000	43,000	56,000	190,000	36,000	58,700			94,700		50,000
	那珂湊	150,000	230,000	265,245	819,245	375,000	310,700	245,500	344,000	1,275,200	283,000	280,000
	波 崎	15,000	30,000	34,500	96,500	39,700	39,700	50,000	29,400	158,800	200,000	250,000
	平 潟	27,500	15,000	15,000	105,300					0	36,000	36,000
	会 瀬				0					0		
改	磯 崎				0					0		
	平 潟				0	12,000	17,000	18,700	37,600	85,300		
	磯 崎				0					0	15,000	15,000
修	平 磯	5,000	8,600	11,200	24,800	20,000	23,000	23,000	34,000	100,000	15,000	15,000
	久 慈				0					0		
	会 瀬				0					0		15,000
	大 津				0				8,000	8,000		
	久 慈				7,200				8,000	8,000	8,600	
周	那珂湊				19,980					0		
	波 崎	9,200	5,000	12,000	52,225			5,000	15,200	20,200	12,000	13,000
	平 潟				10,500					0		
	磯 浜				0					0		
	会 瀬				10,200	5,500		5,000	14,800	25,300		
	麻 生				0					0		
	白 浜				11,700					0		
	小 高				0			5,100	15,900	21,000		
	五 町 田				0	4,200	5,520			9,720		
	荒 宿	5,100			5,100					0		
	手 賀				0					0	12,000	18,000
	牛 渡				6,180					0		
	太 田				0		4,000	8,300		12,300		
	安 中				0					0		
	木 原				0					0		
	志 戸 崎				0					0		
	麻 生				0					0		
	広 浦	4,284		12,000	16,284					8,000	8,000	12,000
	沖 宿				0					0		
	年 度 計		332,584	466,600	555,945	1,851,714	672,400	674,120	360,600	514,900	2,222,020	793,600



(つづき)

事業名	漁港名	第 5 次			第 6 次					第 7 次		
		50	51	計画計	52	53	54	55	56	計画計	57	58
修	大 津	291,000	300,000	1,001,000	406,000	460,600	601,200	570,000	605,000	2,642,800	605,000	604,910
	久 慈			50,000	60,000	86,800	100,450	57,792		305,042		
	那 珂 湊	300,000	300,000	1,163,000	321,300	353,200	330,500	311,400	316,000	1,632,400	302,373	297,682
	波 崎	310,000	350,000	1,110,000	561,000	790,000	1,000,000	1,111,660	1,098,960	4,561,620	1,113,927	1,212,459
	平 潟	36,000	40,000	148,000	110,000	208,000	306,000	300,000	350,000	1,274,000	350,000	400,000
築	会 瀬			0						0		
	磯 崎			0						0	129,997	130,000
改	平 潟			0						0		
	磯 崎	22,000	25,000	77,000	52,000	70,000	100,000	100,000	131,990	453,990		
修	平 磯	18,000	25,000	73,000	32,000	45,000	45,000	70,000	29,988	221,988	29,966	30,000
	久 慈			0						0		
	会 瀬	18,000	25,000	58,000	31,980	75,000	58,000	58,000	54,998	277,978	39,993	40,000
周	大 津			0						0		
	久 慈			8,600					57,690	57,690		25,000
	那 珂 湊	30,000	16,500	46,500						0		
	波 崎	15,000	15,000	55,000	26,000	50,000	50,000	40,000	32,000	198,000	108,000	57,000
	平 潟	30,000		30,000				30,000		30,000		
	磯 浜			0					22,310	22,310		
	会 瀬			0						0		
	麻 生			0						0		
	白 浜			0						0		※24,000
	小 高			0	28,800	3,000				31,800		
	五 町 田			0						0		
	荒 宿			0						0	※48,900	※81,100
	手 賀			30,000						0		
	牛 渡			0					※129,100	129,100	※4,900	
	太 田			0						0		
	改	安 中			0					0		
木 原			0				※88,800	※17,150	105,950			
志 戸 崎			0					※126,210	126,210			
麻 生			0						0			
広 浦			12,000						0			
沖 宿			0						0			
年 度 計		1,070,000	1,096,500	3,862,100	1,629,080	2,141,600	2,591,150	2,737,652	2,971,396	12,070,878	2,733,056	2,902,151

(単位：千円)

事業名	漁港名	第 7 次					第 8 次					
		59	60	61	62	計画計	63	平成元	2	3	4	5
修 築	大 津	781,141	830,649	824,930	802,958	4,449,588	779,987	779,996	779,994	799,988	1,039,999	1,100,000
	久 慈					0						
	那珂湊	204,697	149,990	199,992	320,806	1,475,540	800,000	741,000	744,992	621,989	264,983	329,990
	波 崎	1,256,139	1,229,810	1,190,395	1,434,827	7,437,557	1,219,999	1,219,830	1,219,899	1,219,931	1,479,979	1,382,000
	平 潟	399,992	430,000	427,752	692,129	2,699,873	734,999	560,924	599,998	459,908	379,992	299,997
	磯 崎	129,980	178,912	149,996	124,984	843,869						
改 修	平 潟					0						
	磯 崎					0	124,981	114,938	108,941	115,000	184,997	85,992
	平 磯	29,970	40,000	31,996		161,932						
	久 慈					0						
周 改	会 瀬	65,990	40,000	49,950	53,491	289,424	79,982	69,990	99,991	99,994	99,979	109,737
	大 津					0						
	久 慈	15,000	99,952	159,950	93,298	393,200	100,000	74,999	49,997	49,997	49,911	
	那珂湊					0						
	波 崎	50,000	49,970	49,920	131,967	446,857	41,000	80,933				
	平 潟					0						
	磯 浜		24,000		38,960	62,960						
	会 瀬					0						
	麻 生					0						
	白 浜	※97,900				121,900						
	小 高					0						
	五 町 田	※62,400	※98,700			161,100						
	荒 宿					130,000						
	手 賀					0			※191,477	※131,822		
	牛 渡					4,900						
	太 田					0		56,000	16,000			
	安 中	※30,800	※51,100			81,900						
	木 原					0						
	志 戸 崎					0						
	麻 生			※168,700		168,700						
広 浦					0							
沖 宿					0					※150,535	※19,154	
年 度 計												
		3,124,009	3,223,083	3,253,581	3,693,420	18,929,300	3,880,948	3,698,610	3,811,289	3,498,629	3,650,375	3,326,870



(つづき)

(単位：千円)

事業名	漁港名	第8次	第9次									
		計画計	6	7	8	9	10	11	12	13	計画計	
修	大津	5,279,964	900,000	750,000	510,000	600,000	600,000	500,000	600,000	460,000	4,920,000	
	久慈	0									0	
	那珂湊	3,502,954	380,000	370,000	400,000	400,000	510,000	500,000	500,000	492,000	3,552,000	
	波崎	7,741,638	970,000	1,100,000	1,100,000	1,079,000	1,078,200	1,000,000	1,100,000	1,000,000	8,427,200	
	平潟	3,035,818	300,000	513,500	300,000	281,000	360,000	330,000	280,000	248,000	2,612,500	
	会瀬	0									0	
築	磯崎	0									0	
	平潟	0									0	
	磯崎	734,849	100,000	195,000	76,000	61,000					432,000	
改	平磯	0									0	
	久慈	0	100,000	120,000	108,000	12,000					340,000	
	会瀬	559,673									0	
周	大津	0									0	
	久慈	324,904									0	
	那珂湊	0									0	
	波崎	121,933				23,000	65,000				88,000	
	平潟	0									0	
	磯浜	0									0	
	会瀬	0	50,000	97,000	27,600						174,600	
	麻生	0									0	
	白浜	0									0	
	小高	0									0	
	五町田	0									0	
	荒宿	0									0	
	手賀	323,299									0	
	牛渡	0									0	
	太田	72,000									0	
	改	安中	0									0
		木原	0									0
志戸崎		0									0	
麻生		0									0	
広浦		0									0	
沖宿		169,689									0	
年度計		21,866,721	2,800,000	3,145,500	2,521,600	2,456,000	2,613,200	3,330,000	3,580,000	3,200,000	23,646,300	

## 2. 海岸保全施設整備事業

漁港名	種別	昭和36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
平 潟	3	11,000	11,000	16,800	14,300	13,700						
日 高	1									17,400		
会 瀬	1	20,000	18,000		4,000	8,300	8,300	10,500	2,500			
水 木	1								5,000	8,000	10,400	16,400
那珂湊	1											
波 崎	1											
磯 崎	1											
注) 平 磯												
合 計		31,000	29,000	16,800	18,300	22,000	8,300	10,500	7,500	25,400	10,400	16,400

漁港名	種別	昭和47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
平 潟	3		13,380	11,400	4,500	11,310				18,000	21,000	21,000
日 高	1			8,160	9,000	11,000	6,654				15,000	25,000
会 瀬	1											
水 木	1	35,800	36,400	36,400	44,500	37,000	52,000	52,000	64,000	69,700	67,060	56,998
那珂湊	1											
波 崎	1		8,000	7,850	37,400							
磯 崎	1											
注) 平 磯			7,500	12,500								
合 計		35,800	65,280	63,810	95,400	59,310	58,654	52,000	64,000	87,700	103,060	102,998

漁港名	種別	昭和58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5
平 潟	3	21,000	25,200	17,990								
日 高	1	42,000	32,700	9,240	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000			
会 瀬	1			17,925	30,000	50,000	31,000	39,874	59,992	59,978	59,961	59,971
水 木	1	40,000	45,000	70,327	33,194	22,000	30,000	29,999	29,995	29,995	29,961	109,989
那珂湊	3											
波 崎	3					18,000	30,000	29,954	34,980			
磯 崎	1											
注) 平 磯												
合 計		103,000	102,900	115,482	83,194	110,000	111,000	119,827	144,967	89,973	89,922	169,960

漁港名	種別	平成6	7	8	9	10	11	12	13
平 潟	3								
日 高	1	100,000	95,000	40,000			24,000	57,000	
会 瀬	1	30,000	31,000	6,000	54,600	127,200	116,000	53,000	
水 木	1	44,000		50,000	109,400			51,000	70,000
那珂湊	3								
波 崎	3								
磯 崎	1				39,000				
注) 平 磯									
合 計		174,000	126,000	96,000	164,000	127,200	140,000	161,000	70,000

注) 平成6年5月9日、平磯漁港は那珂湊漁港と統合



### 3. 海岸環境整備事業

漁港名	種別	昭和49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
那珂湊	3	44,980	65,956									
平 潟	3											
波 崎	3											
久 慈	3											
合 計		44,980	65,956	0	0	0	0	0	0	0	0	0

漁港名	種別	昭和60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6	7
那珂湊	3											
平 潟	3		45,000	136,260	149,995	179,944	158,954	158,998	167,992	128,992	102,990	129,000
波 崎	3							44,991	101,997	138,000	120,000	94,470
久 慈	3						20,997	47,993	44,991			
合 計		0	45,000	136,260	149,995	179,944	158,954	203,989	269,989	266,992	222,990	223,470

漁港名	種別	平成8	9	10	11	12	13
那珂湊	3						
平 潟	3	102,000	111,000	243,000	165,000	195,000	180,000
波 崎	3	120,000	129,000				
久 慈	3						
合 計		222,000	240,000	243,000	165,000	195,000	180,000

### 4. 漁港環境整備事業

漁港名	種別	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
大 津	3	20,000	20,000								
那珂湊	3					15,000	190,000	273,440	17,000	66,700	93,000
波 崎	3			121,940	202,070	304,000		21,000	15,600	19,100	90,000
合 計		20,000	20,000	121,940	202,070	319,000	190,000	294,440	32,600	85,800	183,000

漁港名	種別	平成11	12	13
大 津	3			
那珂湊	3	80,000	32,000	
波 崎	3	63,240		
合 計		143,240	32,000	0

### 5. 集落環境整備事業

漁港名	種別	平成5	6	7	8	9	10	11	12	13
平 潟	3	156,000	181,700	860,000	508,500	450,000	229,200			
波 崎	3				10,400	30,000	163,740	275,000	200,000	14,700
合 計		156,000	181,700	860,000	518,900	480,000	392,940	275,000	200,000	14,700

## 6. 増殖施設整備実績

		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3
幼稚仔保育場	事業費		22,000	22,000	22,000	21,980	30,000	30,000	30,000	30,000	29,670	35,806	31,827				
	事業量		747	775	698	622	-	-	-	-	-	-	-				
広域型増殖場(霞ヶ浦)	事業費														25,000	29,480	39,964
広域型増殖場 (鹿島湖中部)	事業費																
	漁場面積																
大規模漁場保全	事業費																
	漁場面積																
小規模漁場保全	事業費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	10,000	20,000	10,000	12,000	22,800	8,800
	漁場面積	43	32	30	24	9		88	88	158	155	22	31	24.2	27.8	60.8	22.0
合 計	事業費	-	22,000	22,000	22,000	21,980	30,000	30,000	30,000	30,000	49,670	45,806	51,827	10,000	37,000	52,280	48,764
	事業量	0	747	775	698	622	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0
	漁場面積	43	32	30	24	9	0	88	88	158	155	22	31	24.2	27.8	60.8	22.0

## 7. 魚礁施設整備実績

		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3
並 型 魚 礁	事業費			21,300	24,120		9,966	10,669	10,872	12,856	14,724	6,593	16,593	29,780	29,995	29,965	30,000
	事業量			3,979	2,021		786	826	822	960	1,109	463	1,526	2,271	2,242	2,061	1,884
大 型 魚 礁	事業費	27,450	32,750	9,750	39,800	70,150	61,080	69,246	34,650	34,838					39,965	40,000	49,934
	事業量	2,943	1,519	769	3,290	6,395	4,643	5,298	2,504	2,842					2,690	2,686	2,931
人 工 魚 礁	事業費							鹿島湖南部	48,909	50,000	54,810	77,144	75,880	117,000	93,000	50,000	84,950
	事業量								4,768	3,964	4,196	6,144	6,112	10,272	7,524	3,376	5,542
人 工 魚 礁	事業費								日立北部	39,172	97,810	82,340	73,000	50,000	65,000	県北部	
	事業量									2,808	8,014	5,822	5,808	3,272	4,440		
海 域 魚 礁	事業費														160,000	159,998	170,000
	事業量														7,004	14,233	10,795
合 計	事業費	27,450	32,750	31,050	63,920	70,150	71,046	79,915	94,431	97,694	108,706	181,547	174,813	219,780	372,960	344,968	334,884
	事業量	2,943	1,519	4,748	5,311	6,395	5,429	6,124	8,094	7,766	8,113	14,621	13,460	18,351	22,732	26,796	21,152



(事業費：千円 事業量：空m³ 漁場面積：m²)

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	合計	1次沿壁	2次沿壁	3次沿壁	4次沿壁
幼稚仔保育場	事業費											305,283	117,980	187,303	0	0
	事業量											2,842	2,842	-	0	0
広域型増殖場(霞ヶ浦)	事業費	40,000	80,000	45,000	45,000	44,939						349,383	0	0	214,444	134,939
広域型増殖場 (鹿島瀬中郎)	事業費							152,740	121,400	130,000	40,440	444,580	0	0	0	444,580
	漁場面積							182,000.0	153,000.0	179,000.0	46,000.0	560,000	0	0	0	560,000
大規模漁場保全	事業費									76,459	148,145	224,604	0	0	0	224,604
	漁場面積									2,104.0	6,713.0	8,817.0	0.0	0.0	0.0	8,817.0
小規模漁場保全	事業費	13,200	13,200	14,700	14,700	20,000	20,000					199,400	-	50,000	80,000	69,400
	漁場面積	24.7	26.0	28.2	28.9	56.2	55.3					1,034	137	543	186	169
合計	事業費	53,200	93,200	59,700	59,700	64,939	20,000	152,740	121,400	206,459	188,585	1,523,250	117,980	237,303	294,444	873,523
	事業量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,842	2,842	-	0	0
	漁場面積	24.7	26.0	28.2	28.9	56.2	55.3	182,000	153,000	181,104	52,713	569,851	137	543	186	568,986

		4	6	6	7	8	9	10	11	12	13	合計	1次沿壁	2次沿壁	3次沿壁	4次沿壁
並型魚礁	事業費	30,000	30,000	40,000	52,000	42,000	48,696	52,992	46,776	21,804	27,840	639,541	55,386	72,307	179,740	332,108
	事業量	1,661	1,662	2,071	2,490	2,710	2,744	3,088	2,529	1,206	1,264	42,375	6,786	5,706	11,781	18,102
大型魚礁	事業費	50,000	104,810	55,000	50,000	54,000	59,000	58,000	57,150	48,770	102,519	1,148,862	240,980	138,734	284,709	484,439
	事業量	2,683	5,800	2,814	2,727	2,630	2,527	2,707	2,698	2,521	5,185	70,802	19,559	10,644	16,790	23,809
人工礁	事業費					北茨城	98,000	158,012	175,263	154,063	43,719	1,280,750	0	306,743	344,950	629,057
	事業量						3,156	6,201	9,636	8,728	2,456	82,075	0	25,184	26,714	30,177
人工礁	事業費	119,000	209,100	120,000	115,000	96,000						1,066,422	0	219,322	516,100	331,000
	事業量	6,640	10,476	7,602	5,608	4,712						65,202	0	16,644	30,636	17,922
海城礁	事業費	202,000	389,040	180,000	180,000	182,000	208,000	296,000	262,243	208,600	194,327	2,792,208	0	0	1,081,038	1,711,170
	事業量	10,795	15,934	8,541	8,170	8,866	8,497	12,723	13,048	11,706	10,313	140,625	0	0	58,761	81,864
合計	事業費	401,000	732,950	395,000	397,000	374,000	413,696	565,004	541,432	433,237	368,405	6,927,783	296,366	737,106	2,406,537	3,487,774
	事業量	21,779	33,872	21,028	18,995	18,918	16,924	24,719	27,911	24,161	19,218	401,079	26,345	58,178	144,682	171,874

# 漁港整備事業費の負担率

事業名	年次区分	昭和26~30		31~33年		34~39年		40年		41年		42~44年		45年		46年		47~48年		49年				
		国	県	地元	国	県	地元	国	県	地元	国	県	地元	国	県	地元	国	県	地元	国	県	地元		
修築	第1種	4/10	3/10	3/10	5/10	25/10	25/10	3/10	3/10	5/10	275/10	225/10	2/10	2/10	5/10	3.5/10	1.5/10	5/10	3.5/10	1.5/10	5/10	3/10	1.5/10	
	第2種																							
	第3種 外郭水域 その他	5/10	2.5/10	2.5/10	6/10	2/10	2/10	5/10	2.5/10	2.5/10	5/10	275/10	225/10	2/10	2/10	5/10	3.5/10	1.5/10	5/10	3.5/10	1.5/10	5/10	3.5/10	5/10
改修	第1種																							
	第2種																							
	第3種																							
局改	県営	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	
	市長村営	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3	1.05/3	1/3	0.95/3
関連道	一																							
	主																							
海岸	高潮浸食																							
	一般																							
	県営 特定 市長村営																							
漁港環境	環境																							
	市長村営																							
集落環境	市長村営																							
	県営																							
災害復旧	市長村営																							
	県営																							
単漁港設備	市長村営																							
	県営																							
整備	市長村営																							
	県営																							
単漁港設備	市長村営																							
	県営																							
整備	市長村営																							
	県営																							











茨城県

# 茨城の漁港

2003 (2009 一部修正)

茨城県農林水産部水産振興課